

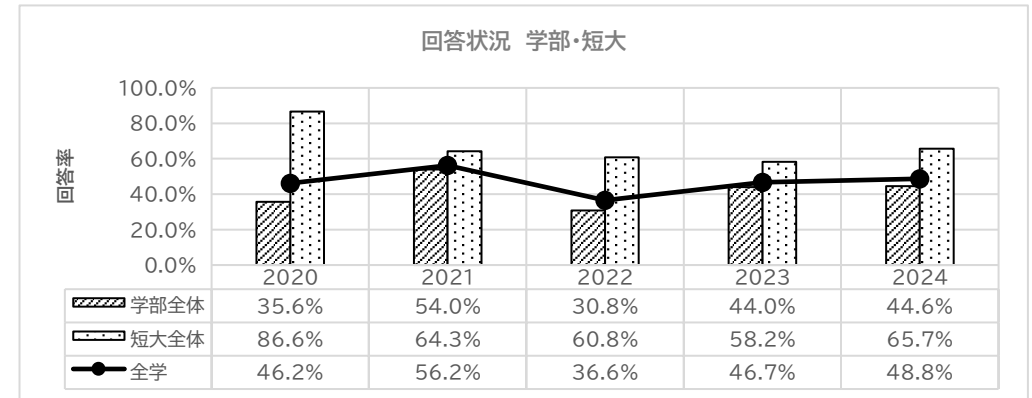
学修行動調査（基本）「普段の大学や大学外での過ごし方」「大学教育についての考え方」 まとめ（2020 年度～2024 年度）

2025/7 教務委員会

全学 2018 年度～2023 年度 回答状況

年度	開始日	終了日	期間	回答率
2018	2018/12/13	2019/2/15	64 日	35.7 % (363/1018)
2019	2019/12/12	2020/2/14	64 日	31.3 % (310/ 992)
2020	2020/12/10	2021/2/12	64 日	46.2 % (469/1016)
2021	2021/12/10	2022/2/11	63 日	56.2 % (556/ 989)
2022	2022/12/9	2023/2/10	63 日	36.6 % (359/ 982)
2023	2023/12/8	2024/2/9	63 日	46.7 % (460/ 984)
2024	2024/12/6	2025/2/8	64 日	48.8 % (436/ 894)

※専攻科，別科を除いて集計



全学 2024 年度調査結果 回答率および主要 5 項目について（概況）

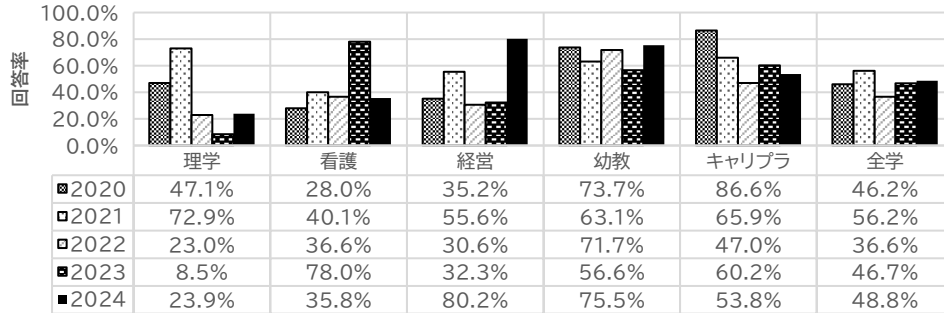
項目	結果（前年度比較）	概要・課題
回答率	48.8% (+2.1 ポイント) ↑	2024 年度の全学回答率は 48.8%。全学回答率は上昇しているが、昨年同様、回答率は学科毎で大きく異なっている状況である。学修環境・生活環境の実態を正確に把握し改善に繋げるためには、各学科の回答率が一定程度以上となるよう実施時期の検討、講義時間等を利用した集中的な回答について、試みを行っていきたい。
通学日数	4.2 (+0.1 日) →	通学日数の全学平均値は 4.2 日となり、前年度とほぼ同じ結果となった。
大学で過ごす時間	21.6 時間 (+1.0 時間) ↑	2024 年度の調査では、全学平均で 21.6 時間（前年比+1.0 時間）となった。学科別の時間に差があり、卒業年次の履修科目数の影響もあり、経営学科、キャリアプランニング科は全体平均より低い時間数となっている。
授業への出席率	8.9 割 (-0.1 ポイント) →	例年と変わらず横ばい。適切な課題量・評価・フィードバックを行い授業参加率の維持・向上を図る。
予復習等の時間	2.9 時間 (±0.0 時間) →	予習復習等の時間は学年により異なっている。大学は 3～4 時間。短大は 1～1.5 時間という結果であった。
自主的な勉強	2.2 時間 (-0.8 時間) ↓	自主的な勉強時間は、国家試験対策と思われる保健医療学部 4 年生が 10 時間と顕著である。

全学

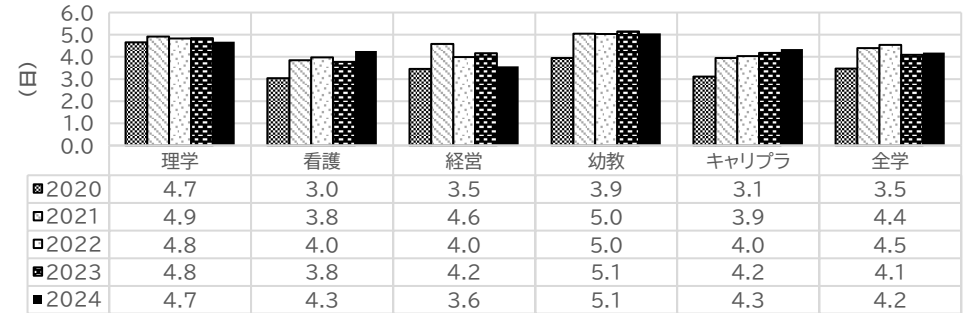
学修行動調査（基本）

「普段の大学や大学外での過ごし方」主要5項目 まとめ（2020年度～2024年度）

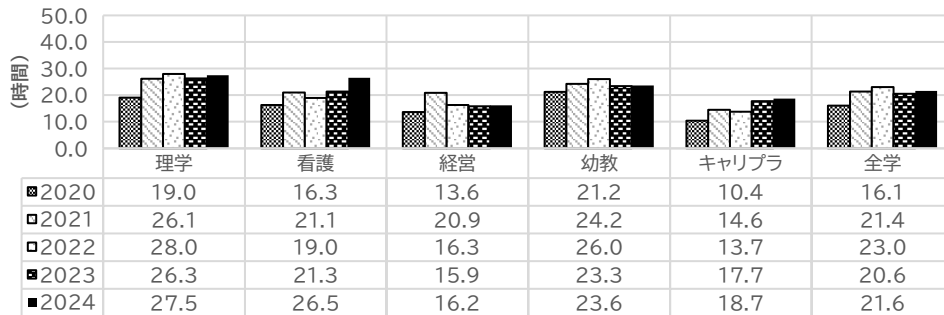
回答状況 全学【学科別】



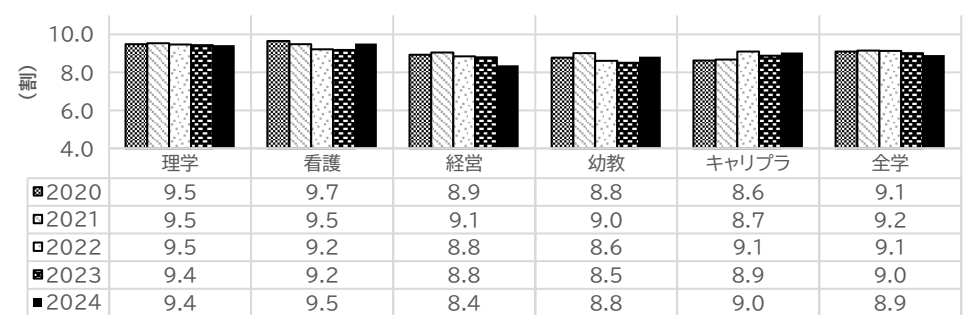
1週間の通学日数【学科別】



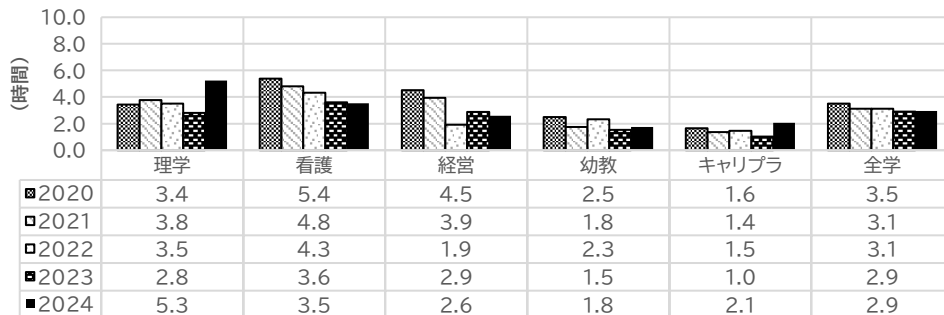
大学で過ごす時間(1週間)【学科別】



授業への出席率(割)【学科別】



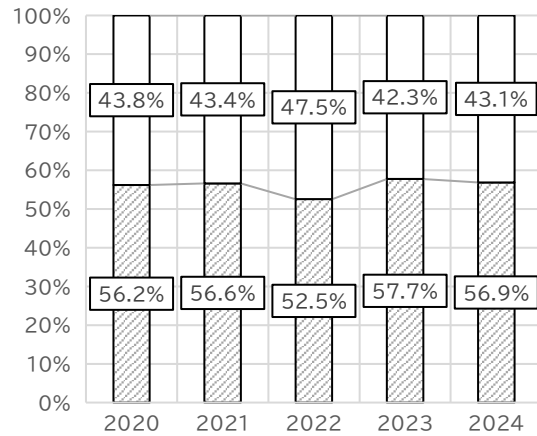
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

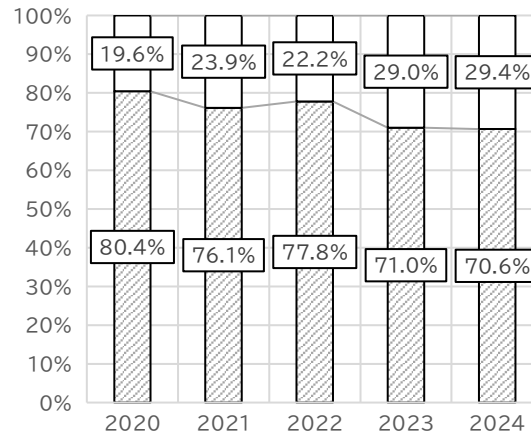


興味と授業



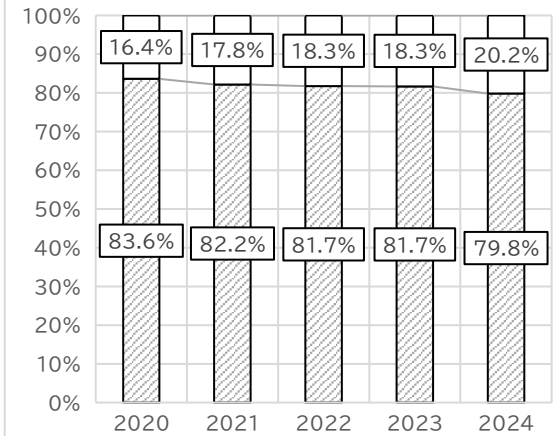
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



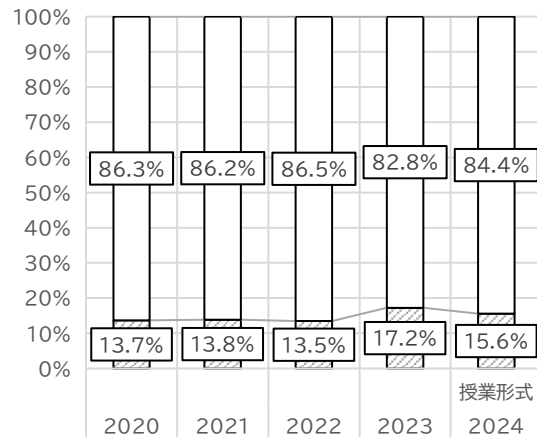
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



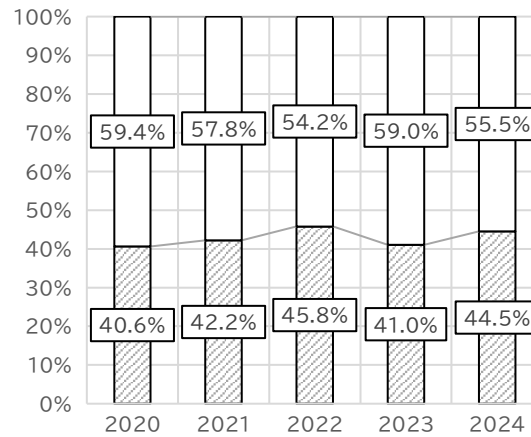
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



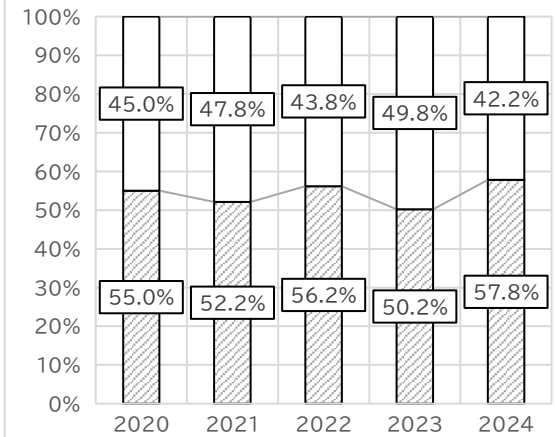
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目



- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうがよい
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうがよい

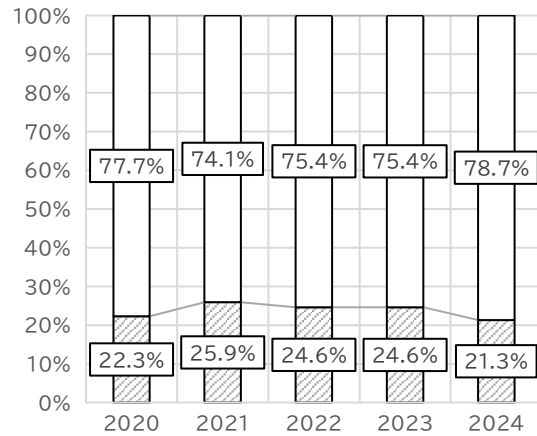
全学

学修行動調査（基本）

「大学教育についての考え方」 まとめ（2020年度～2024年度）

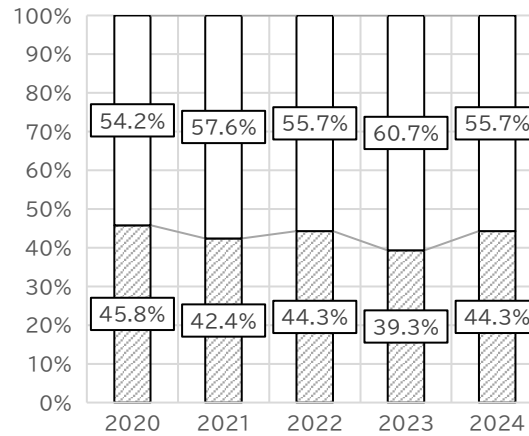
（2）項目7～10

大学での学修の方法



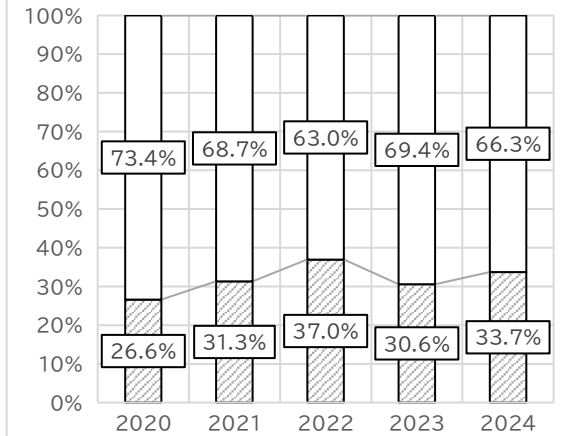
- 大学の授業で指導をうけるのがよい
- ▨学生が自分で工夫するのがよい

将来像と授業



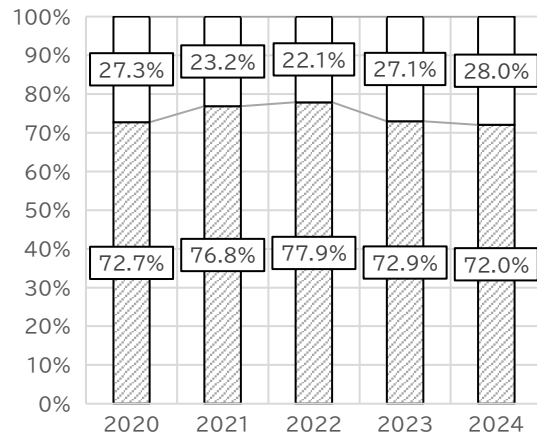
- 将来やりたいことを決めて、授業をうけるほうがよい
- ▨授業を通じて、将来やりたいことをみつけるほうがよい

授業以外での教員との交流



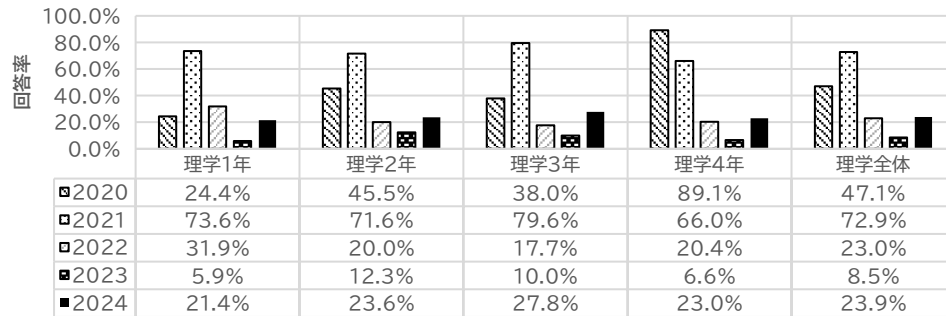
- 授業外でも教員は積極的に学生と交流するほうがよい
- ▨授業外では教員は必要以上に学生と交流しなくてもよい

学生生活

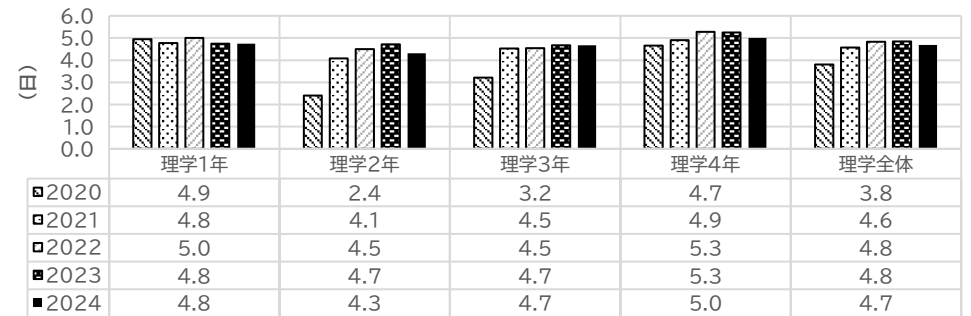


- 学生生活については大学の教員が指導するほうがよい
- ▨学生生活については学生の自主性に任せるほうがよい

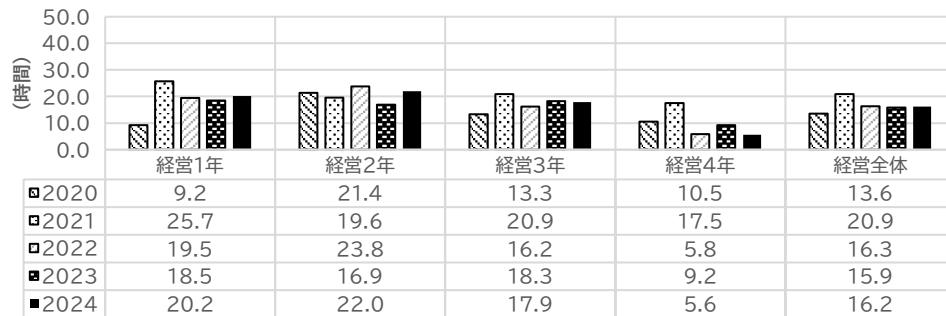
回答状況【学年別】



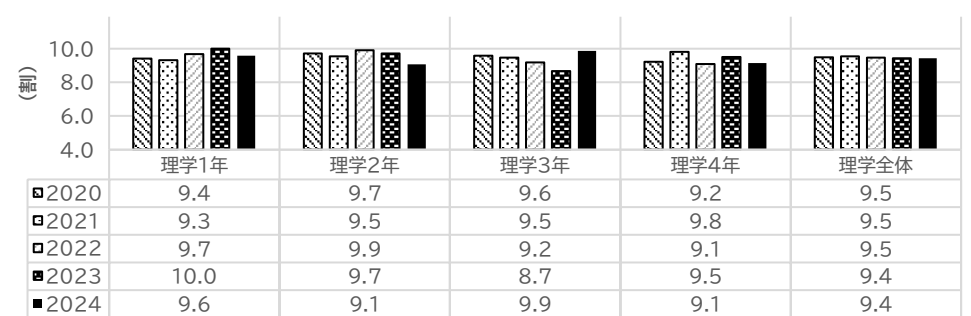
1週間の通学日数【学年別】



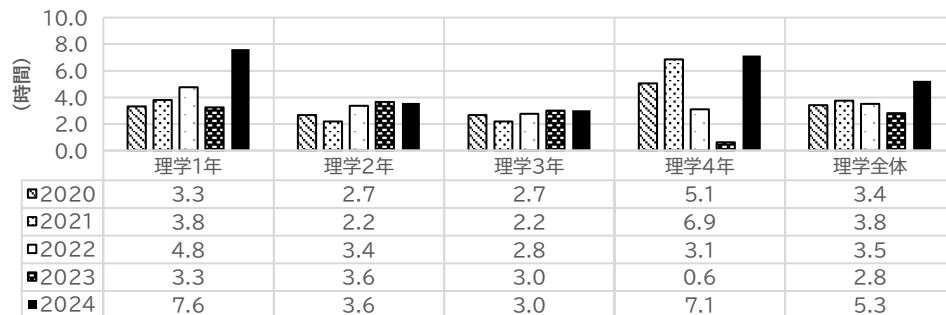
大学で過ごす時間(1週間)【学年別】



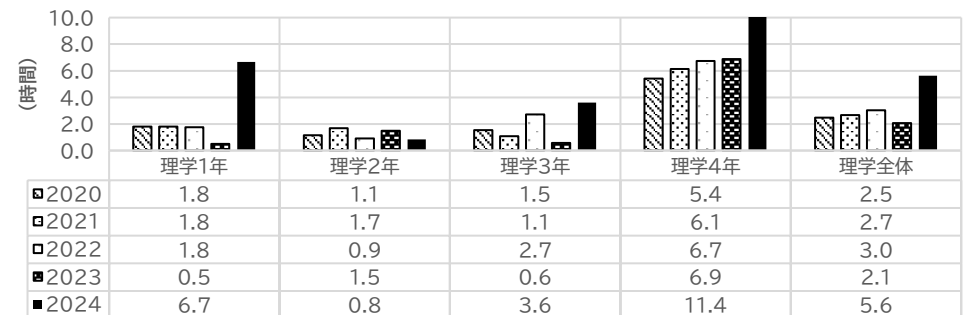
授業への出席率(割)【学年別】



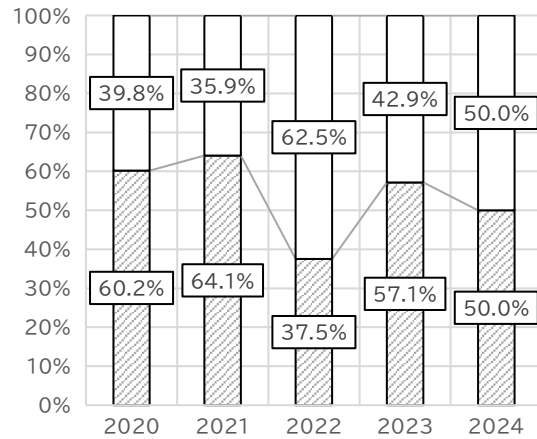
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

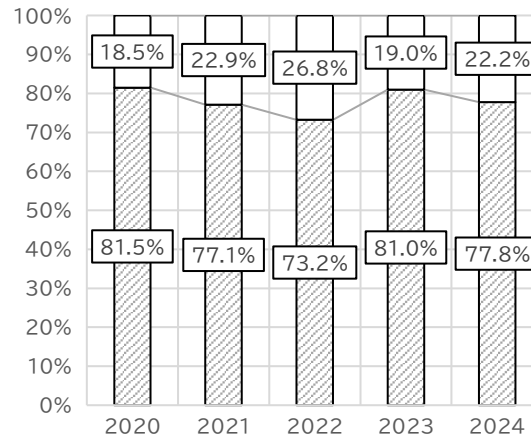


興味と授業



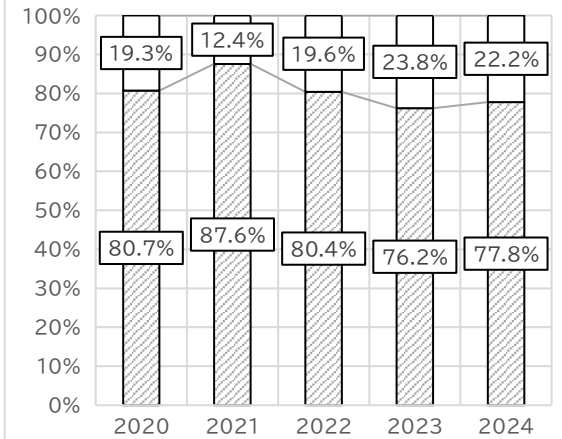
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



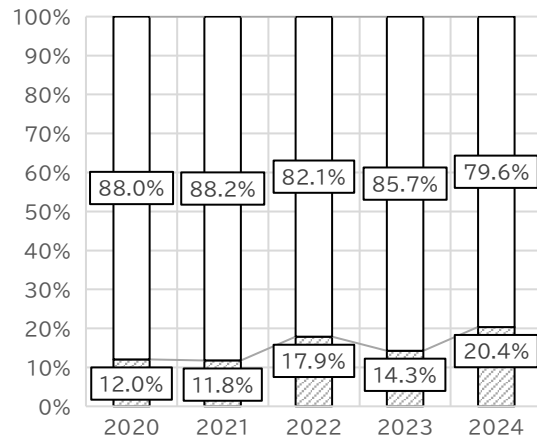
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



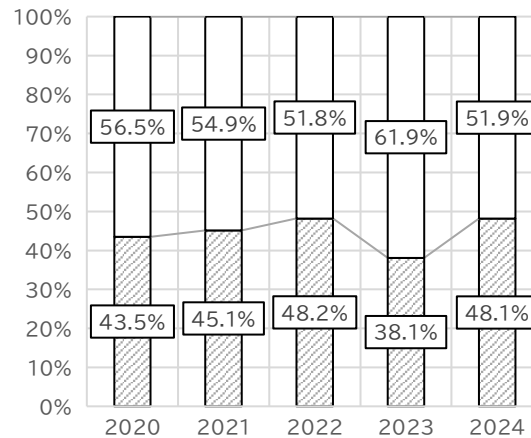
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



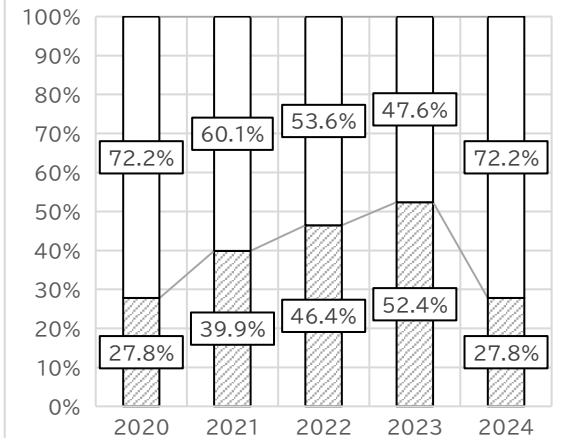
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



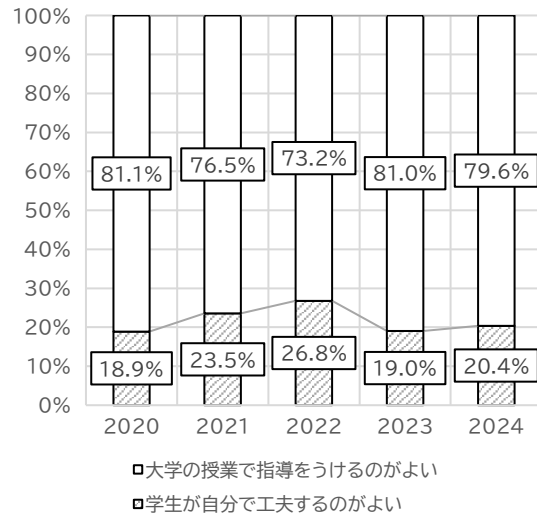
- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目

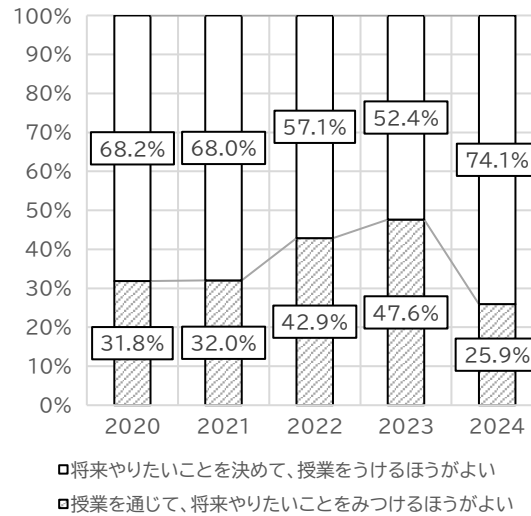


- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうが
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうが

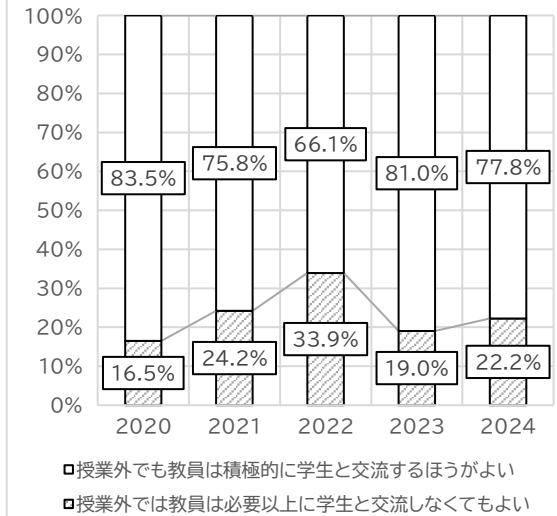
大学での学修の方法



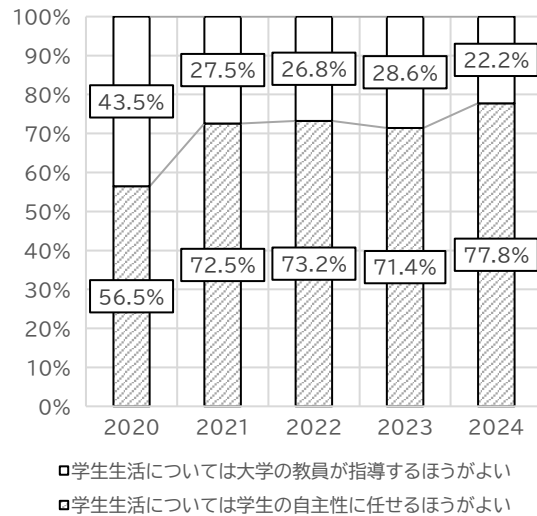
将来像と授業



授業以外での教員との交流



学生生活

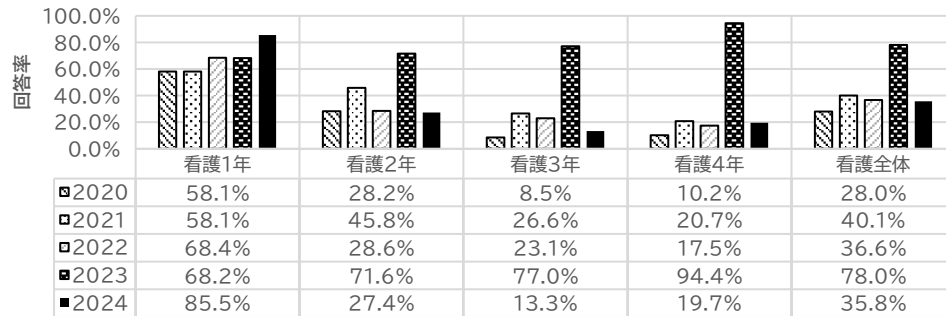


大学 看護学科

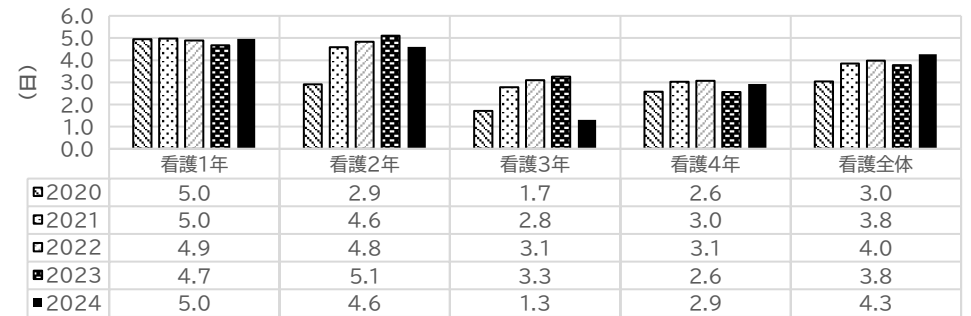
学修行動調査（基本）

「普段の大学や大学外での過ごし方」主要5項目 まとめ（2020年度～2024年度）

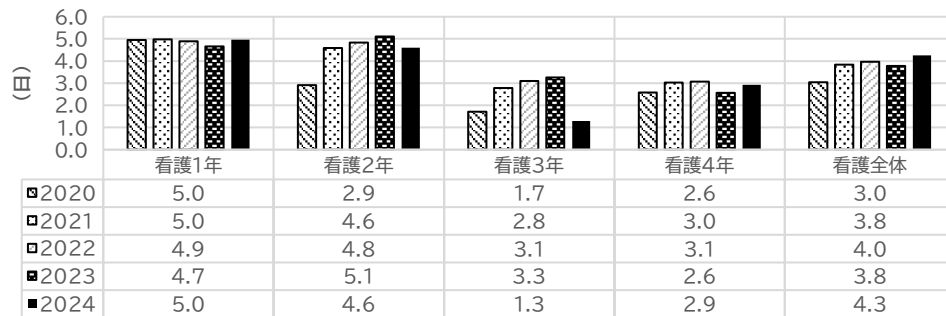
回答状況【学年別】



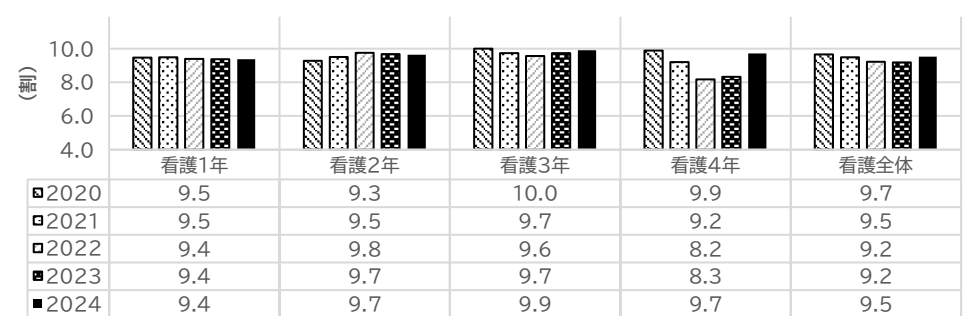
1週間の通学日数【学年別】



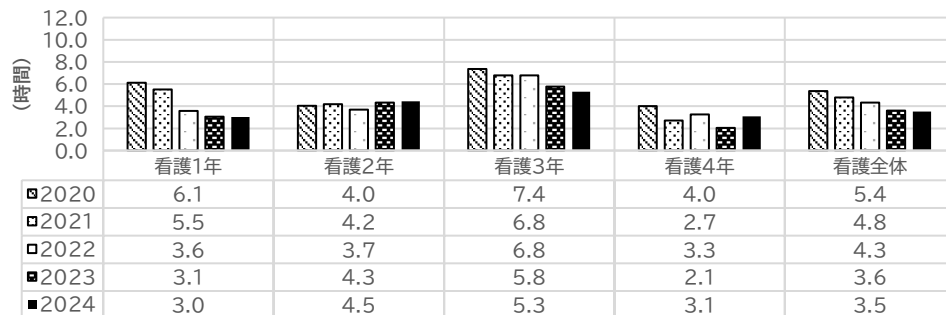
1週間の通学日数【学年別】



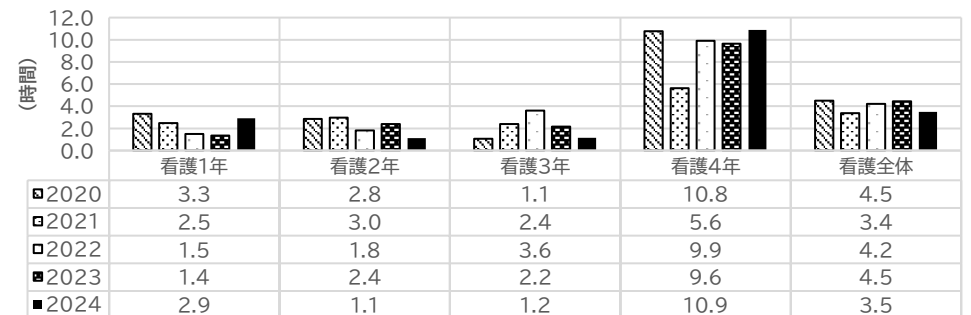
授業への出席率(割)【学年別】



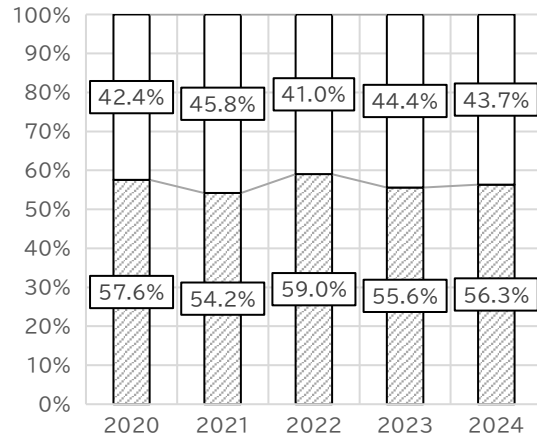
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

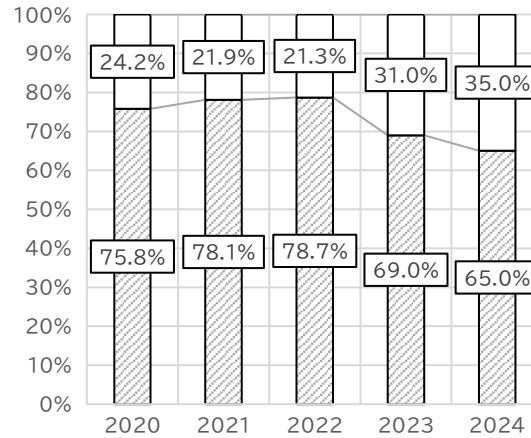


興味と授業



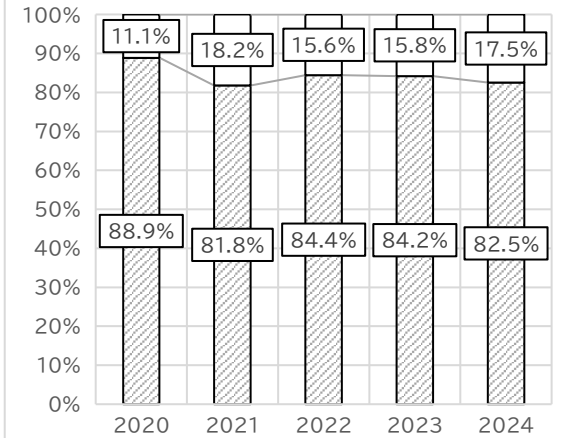
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



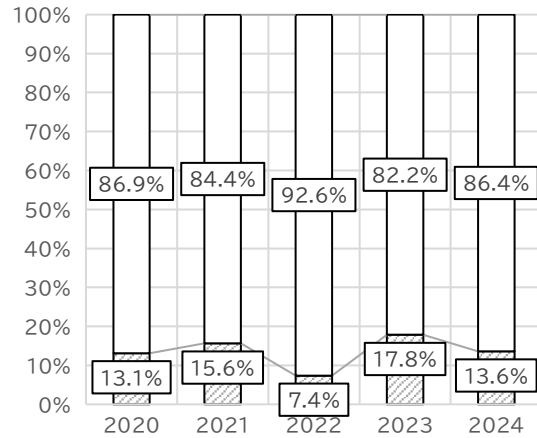
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



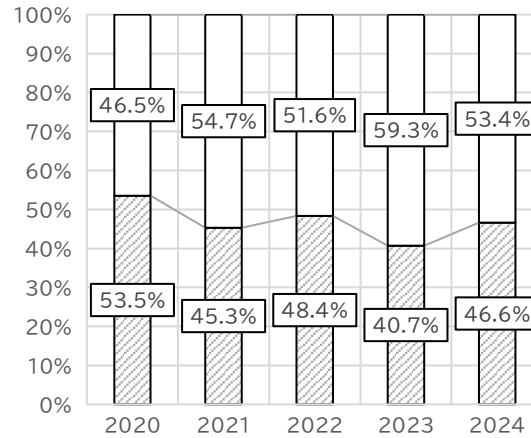
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



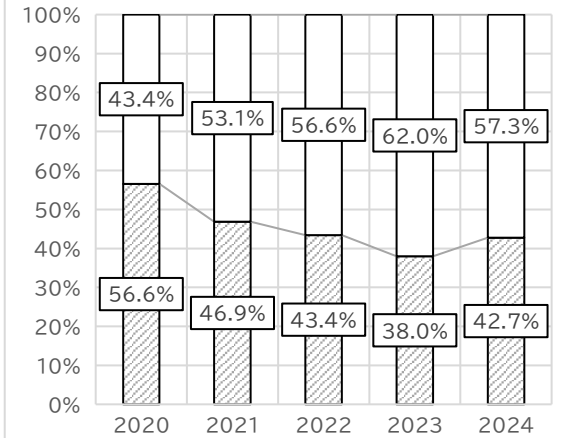
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



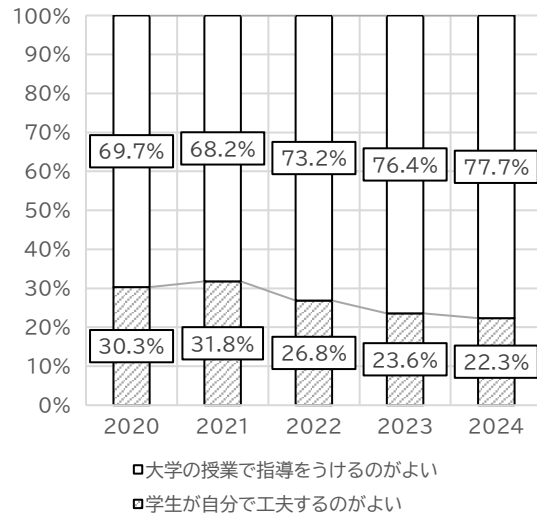
- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目

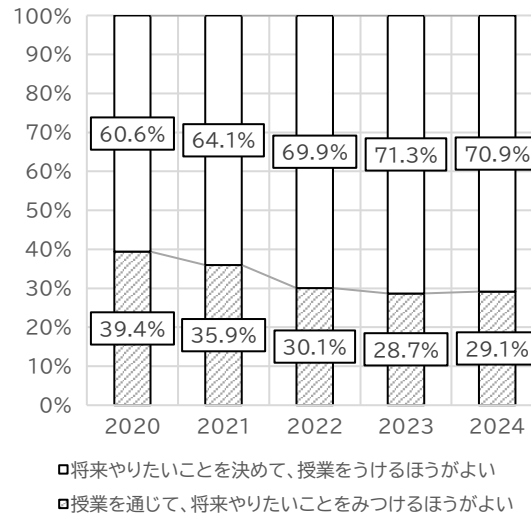


- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうがよい
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうがよい

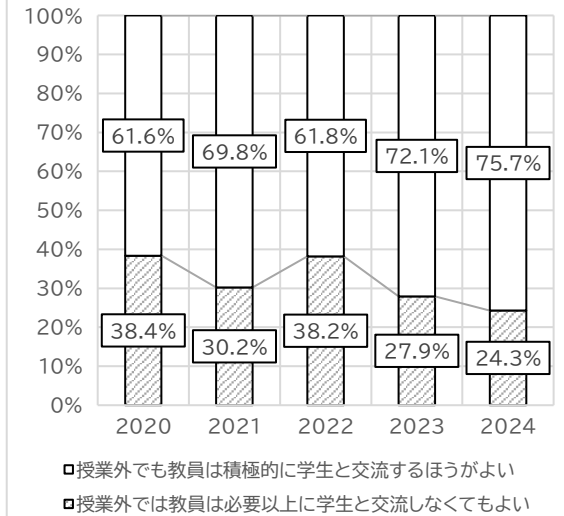
大学での学修の方法



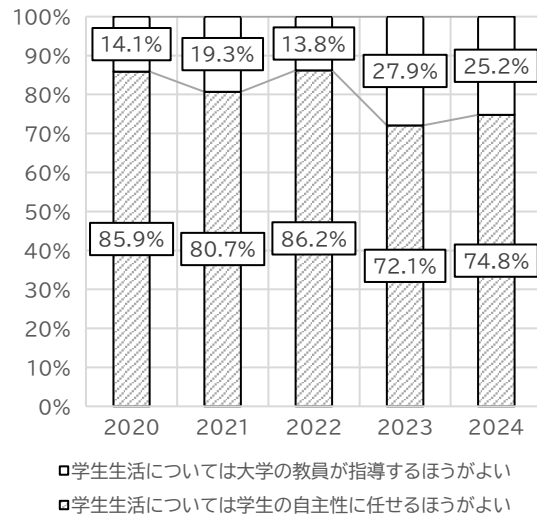
将来像と授業



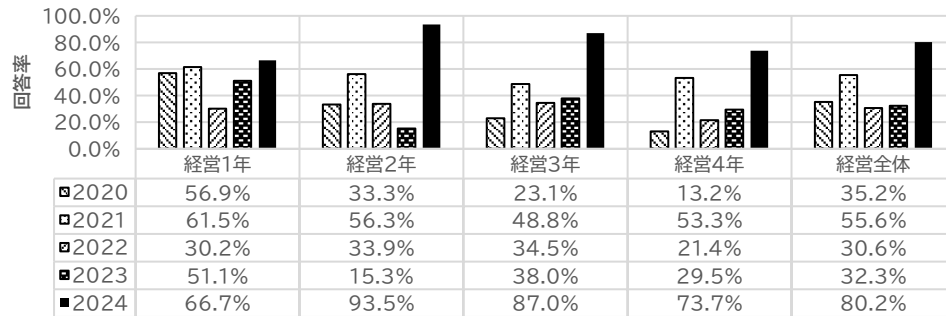
授業以外での教員との交流



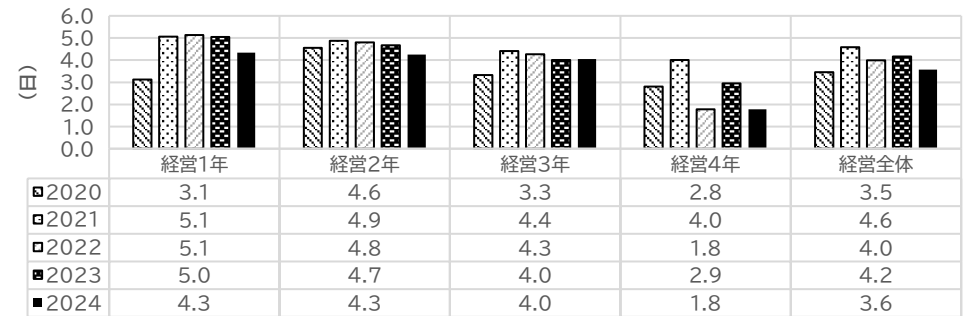
学生生活



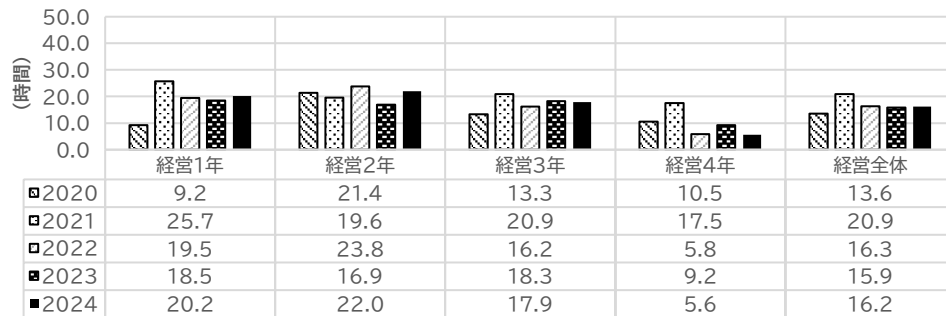
回答状況【学年別】



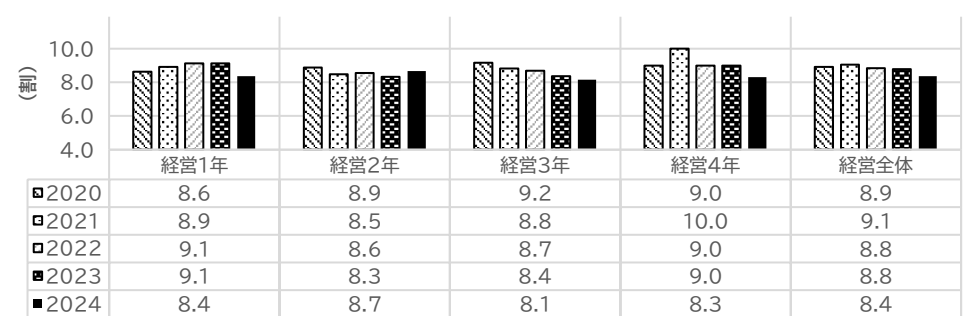
1週間の通学日数【学年別】



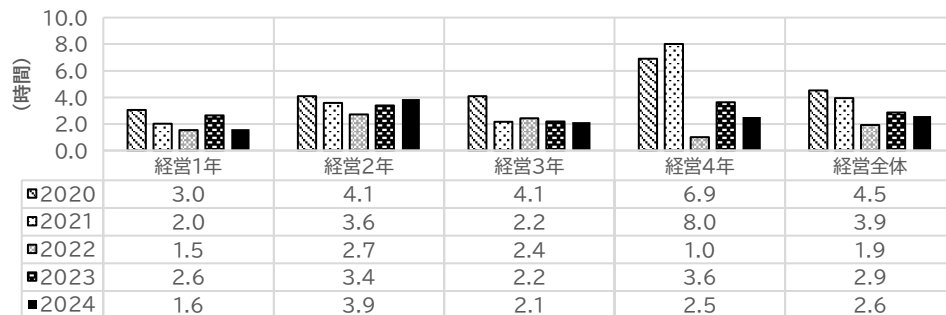
大学で過ごす時間(1週間)【学年別】



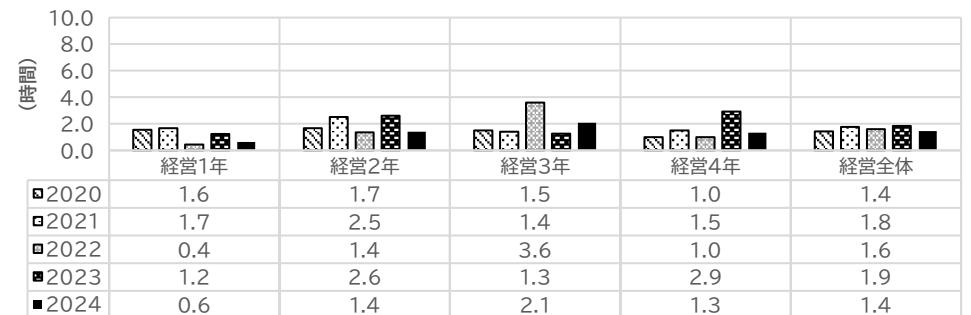
授業への出席率(割)【学年別】



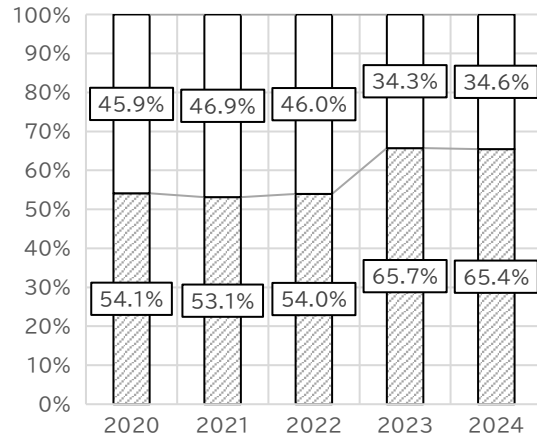
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

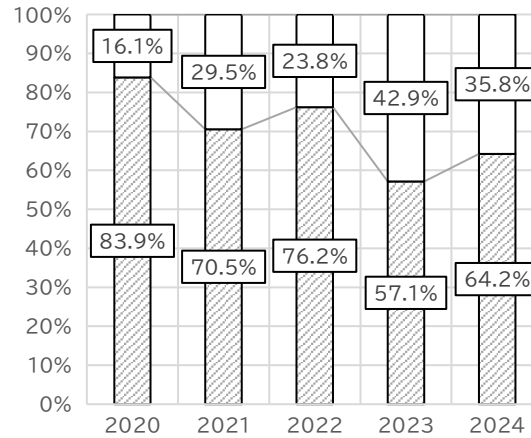


興味と授業



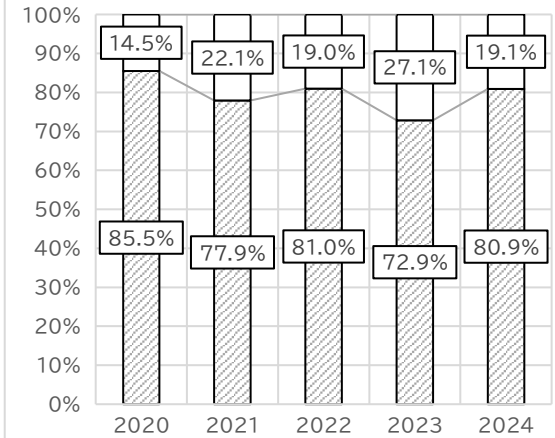
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



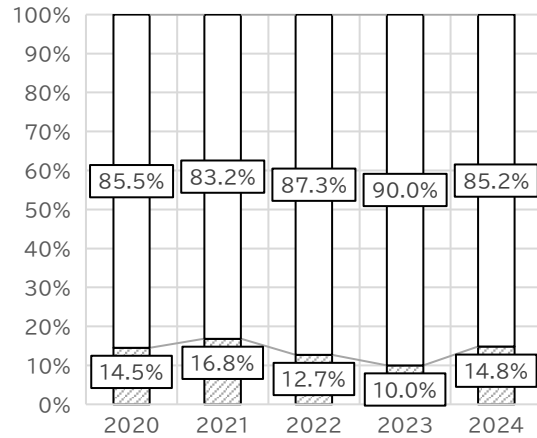
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



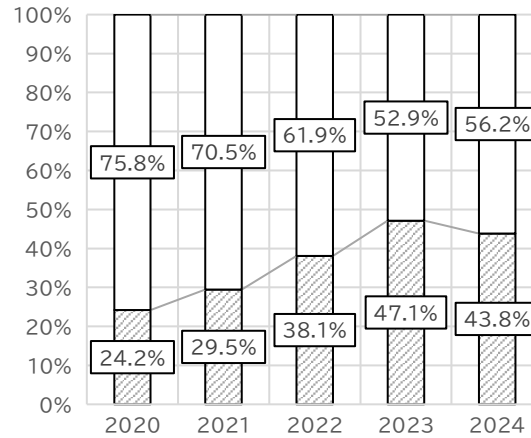
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



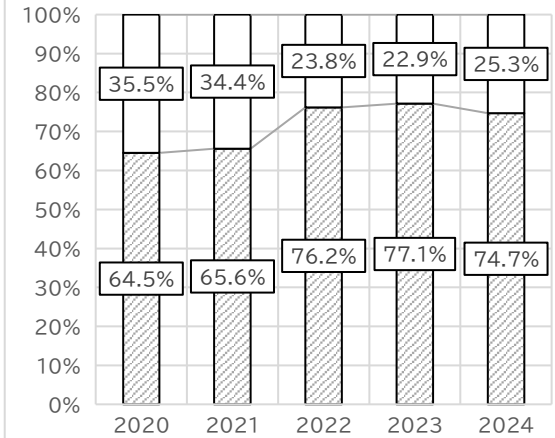
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



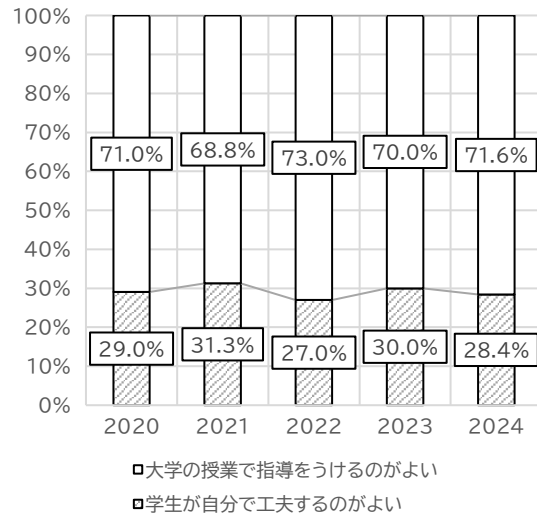
- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目

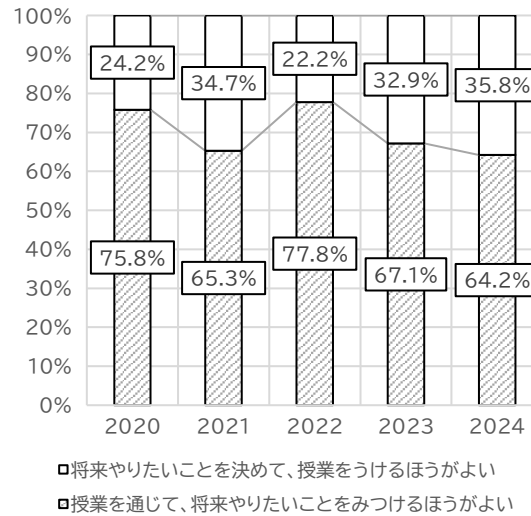


- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうがよい
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうがよい

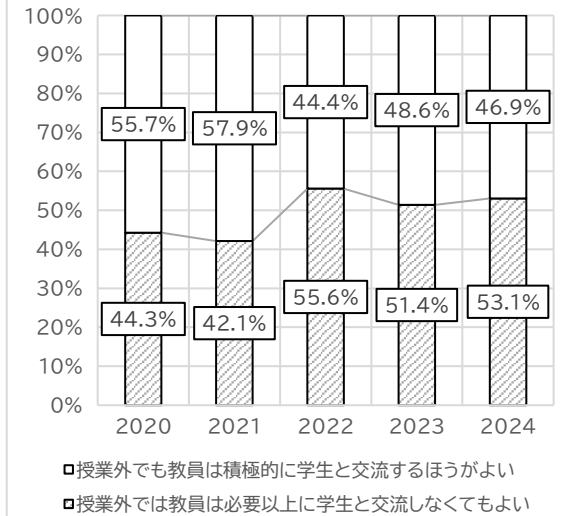
大学での学修の方法



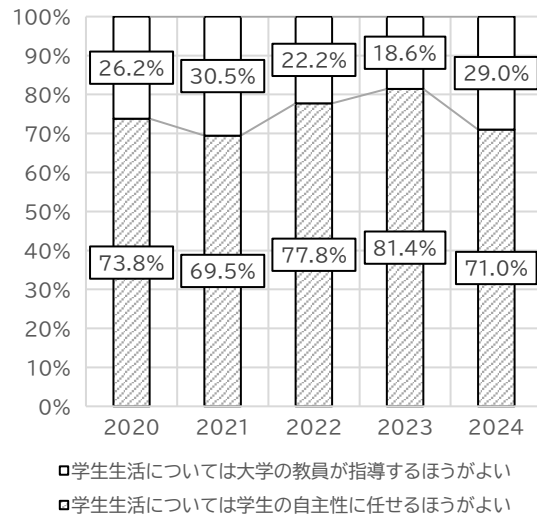
将来像と授業



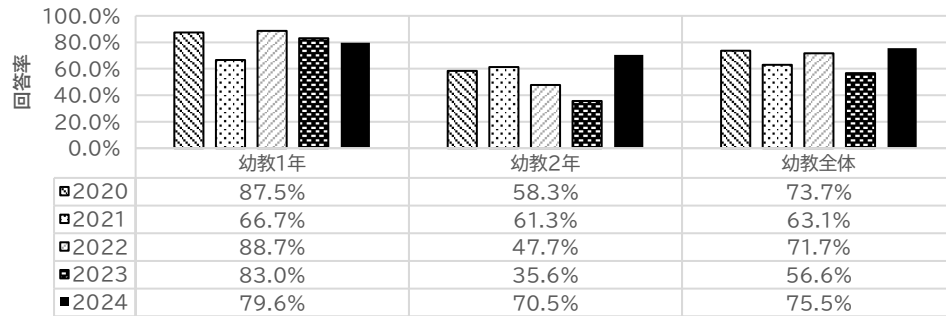
授業以外での教員との交流



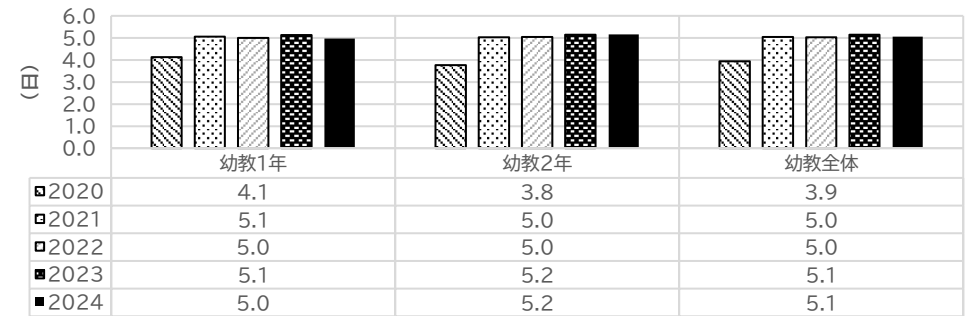
学生生活



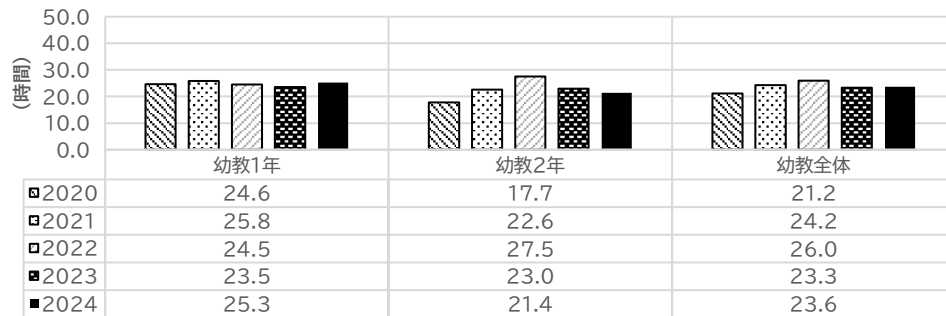
回答状況【学年別】



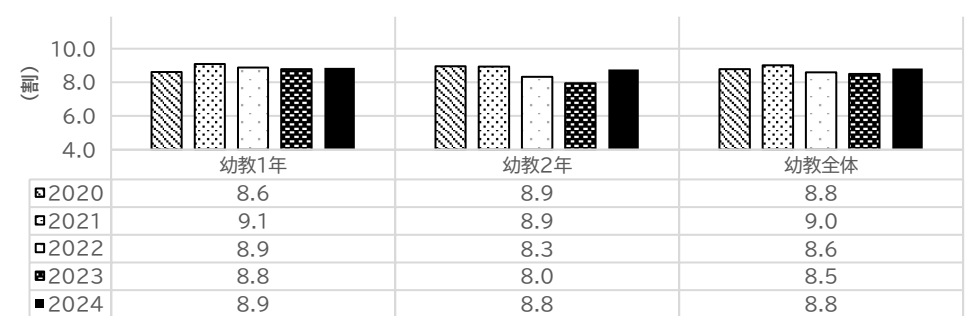
1週間の通学日数【学年別】



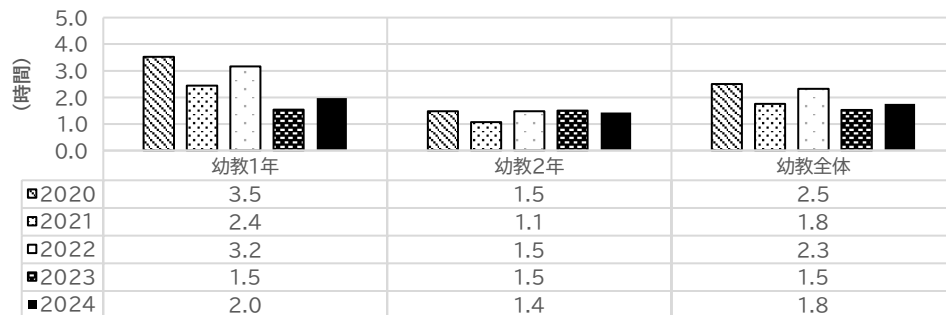
大学で過ごす時間(1週間)【学年別】



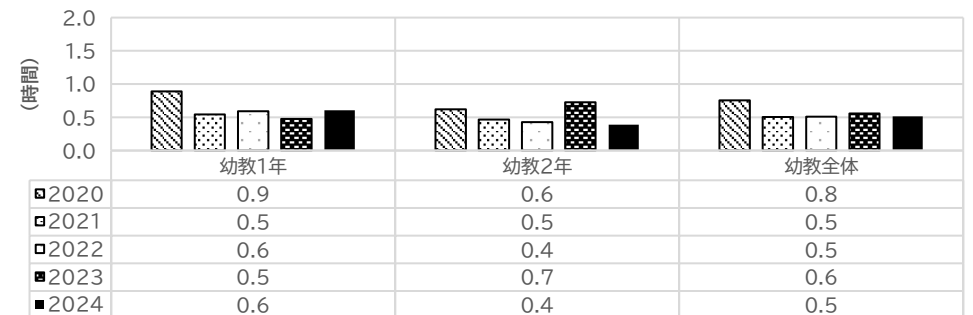
授業への出席率(割)【学年別】



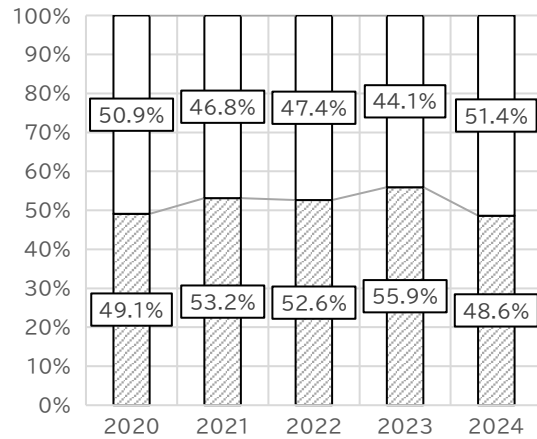
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

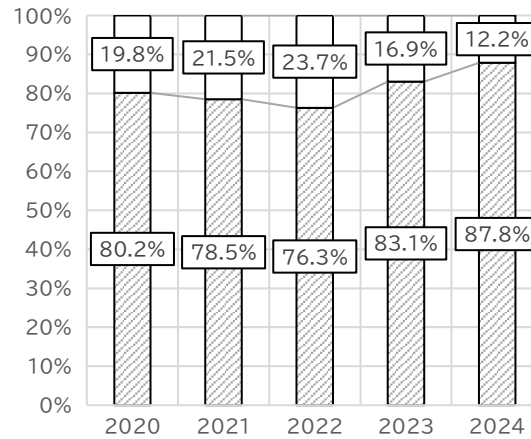


興味と授業



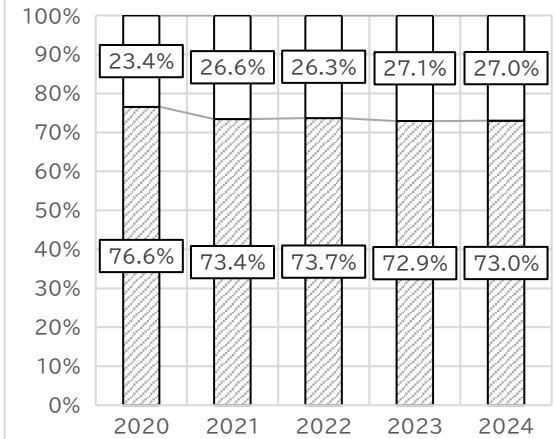
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



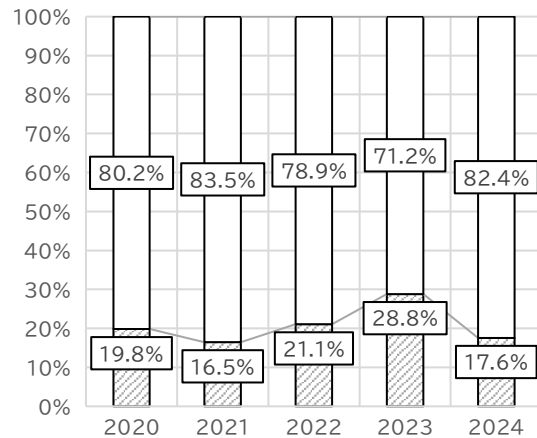
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



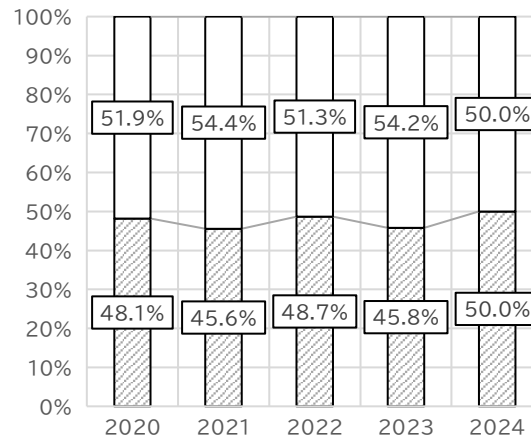
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



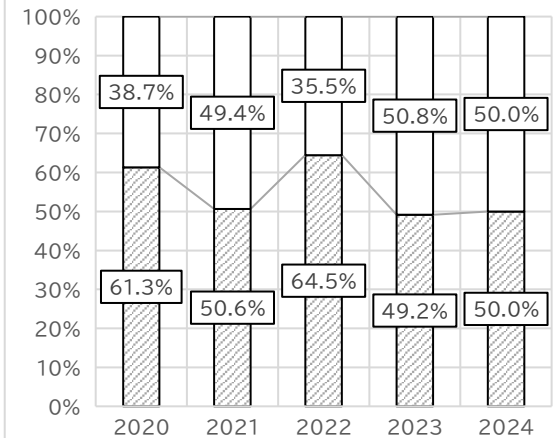
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



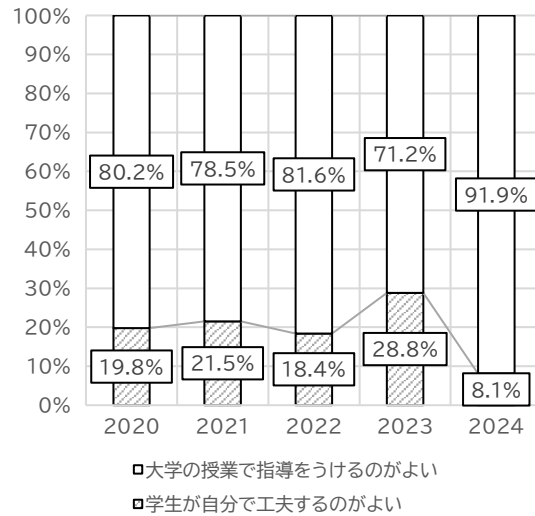
- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目

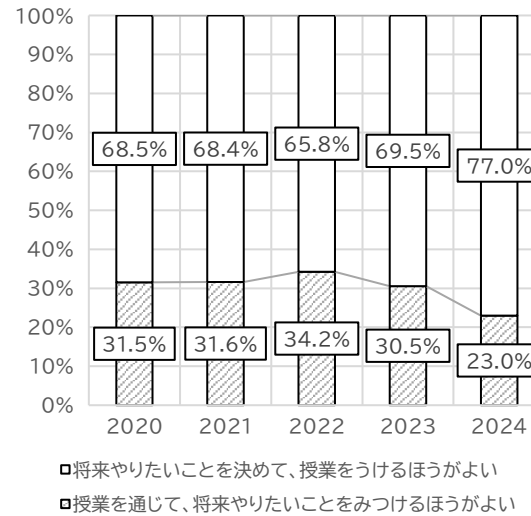


- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうがよい
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうがよい

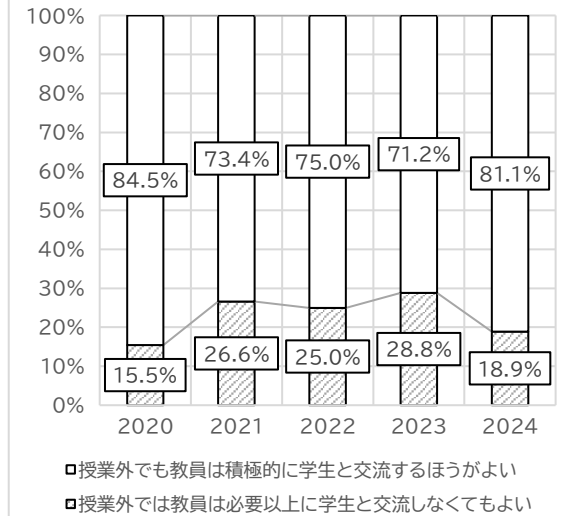
大学での学修の方法



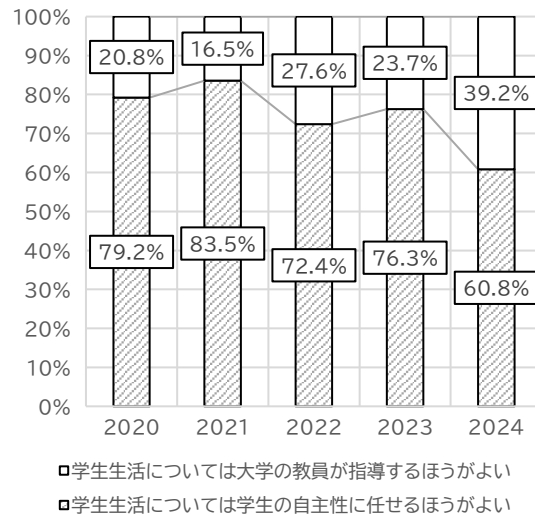
将来像と授業



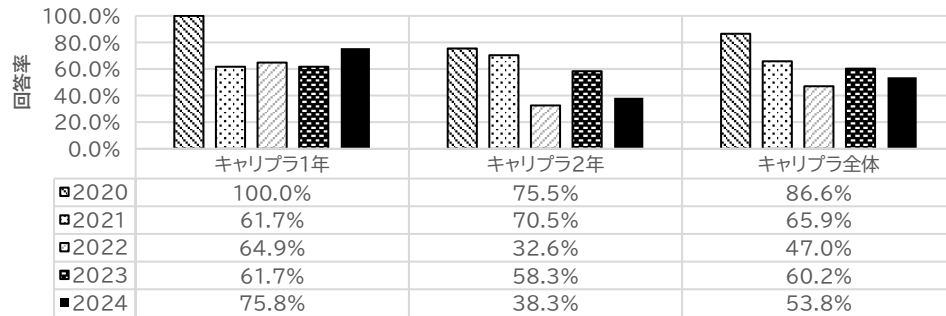
授業以外での教員との交流



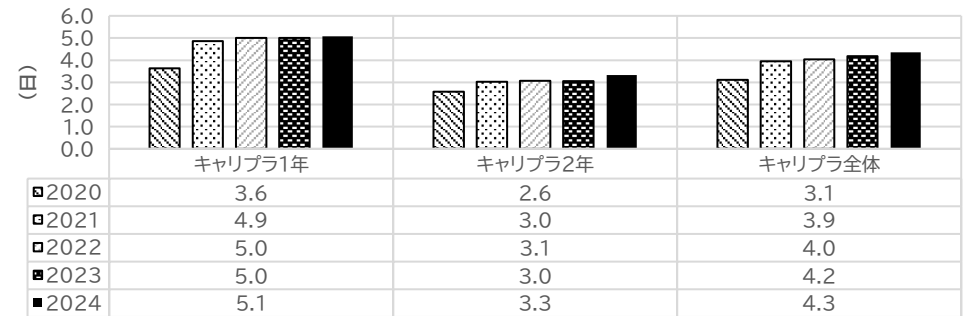
学生生活



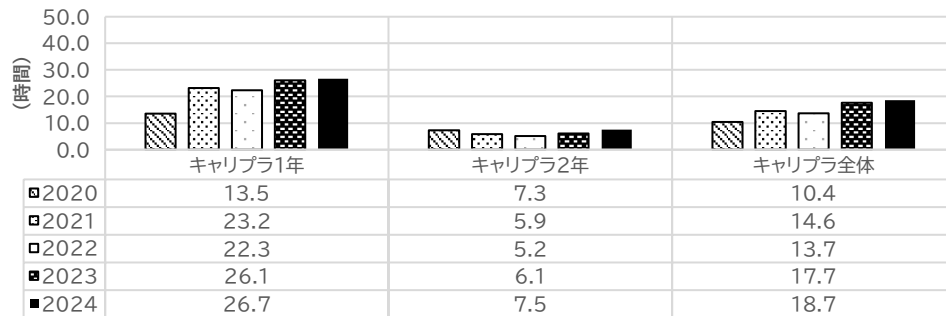
回答状況【学年別】



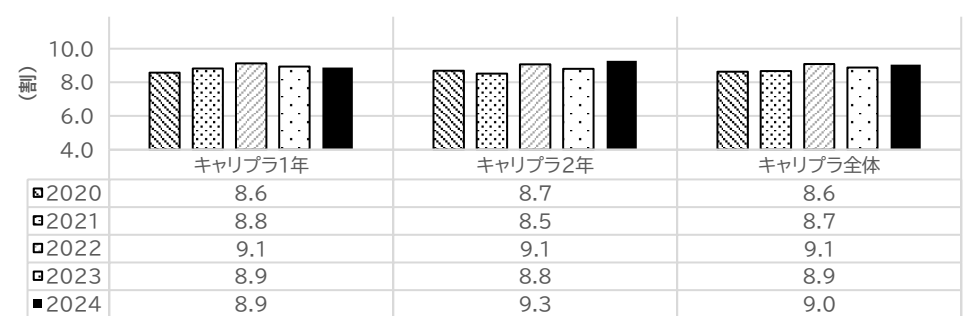
1週間の通学日数【学年別】



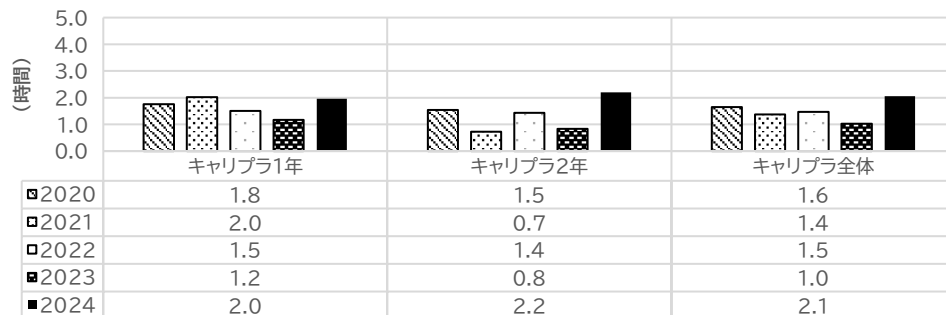
大学で過ごす時間(1週間)【学年別】



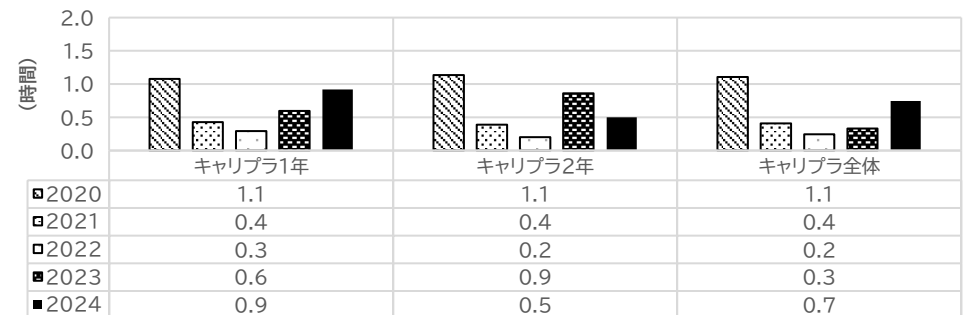
授業への出席率(割)【学年別】



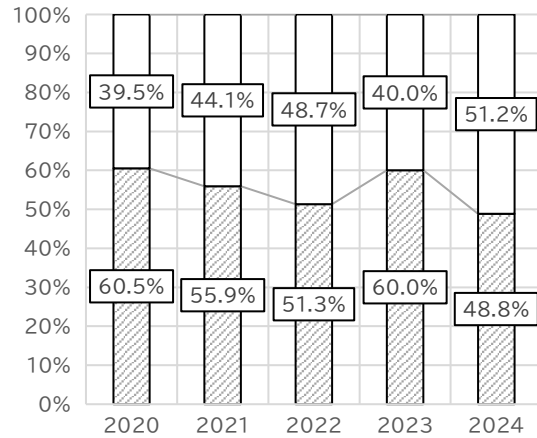
予復習等の時間(1週間)【学年別】



授業以外の自主的な勉強(1週間)【学年別】

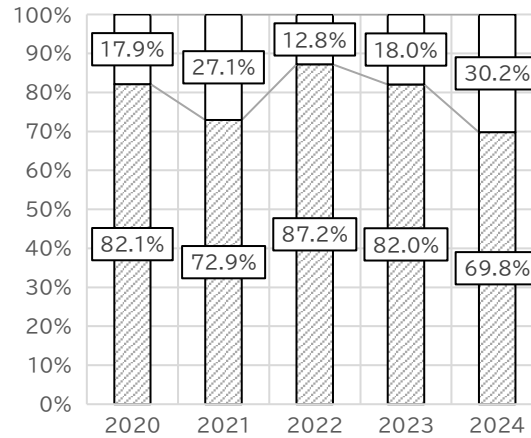


興味と授業



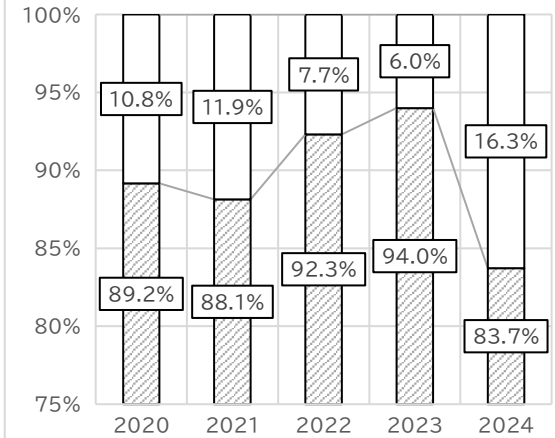
- 単位をとるのが難しくても、興味のある授業がよい
- あまり興味がなくても、単位を楽にとれる授業がよい

成績評価



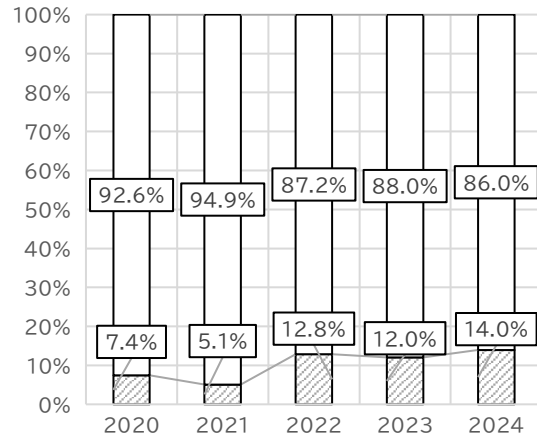
- 定期試験や論文・レポートなどを重視する授業がよい
- 出席や平常点を重視する授業がよい

授業内容



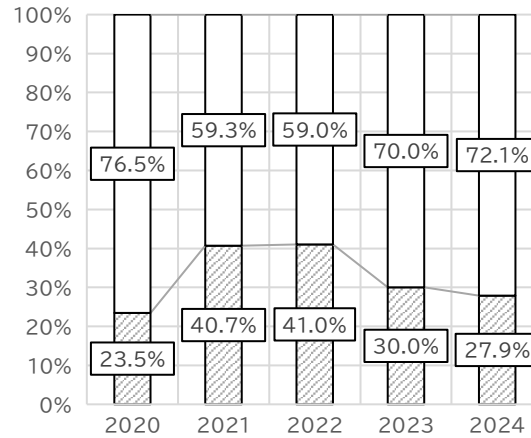
- 基礎・基本より、応用・発展的内容が中心の授業がよい
- 応用・発展的内容より、基礎・基本が中心の授業がよい

授業形式



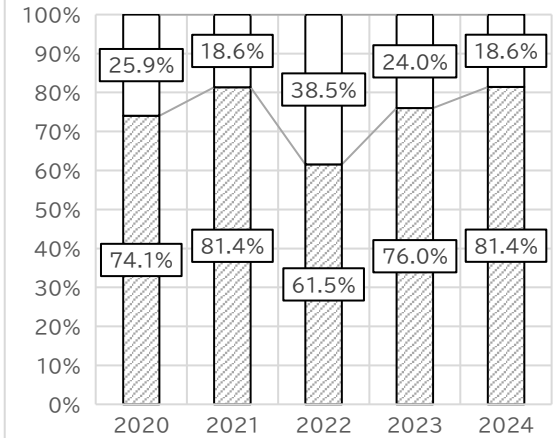
- 教員が知識・技術を教える講義形式が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式が多いほうがよい

大学で身につける知識・技能



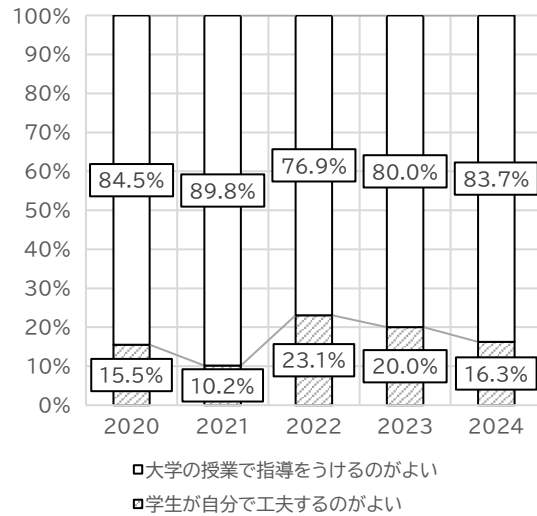
- 幅広い分野の知識や技能を身につけたほうがよい
- 特定の専門分野の知識や技能を身につけたほうがよい

履修科目

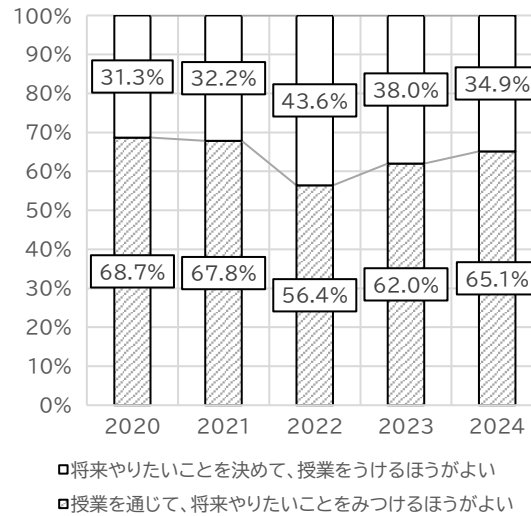


- 自由に選択履修できなくても系統立って学べるほうがよい
- 系統立って学べなくても自由に選択履修できるほうがよい

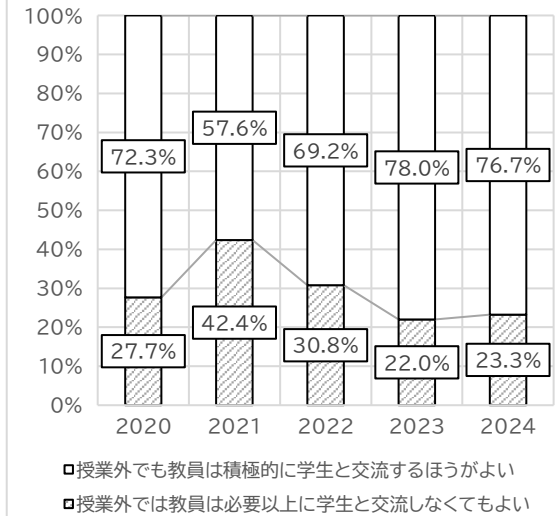
大学での学修の方法



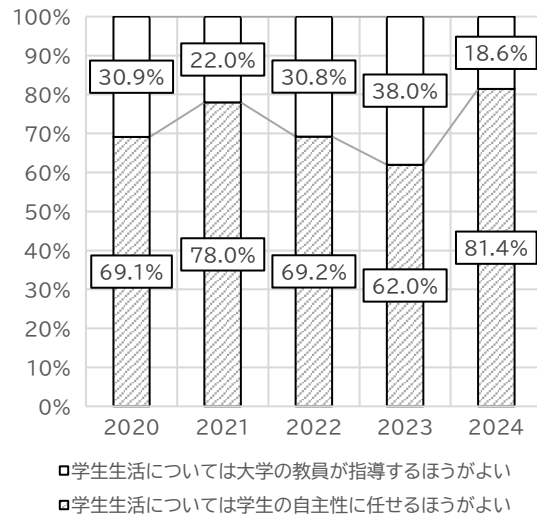
将来像と授業



授業以外での教員との交流



学生生活

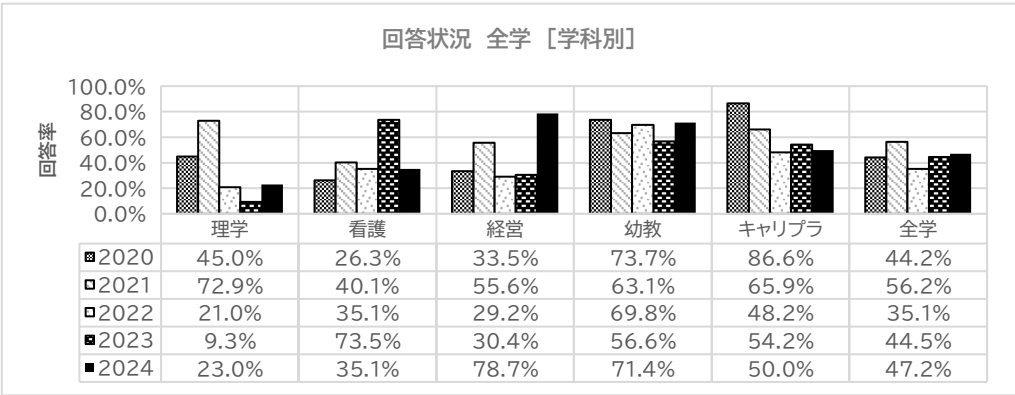
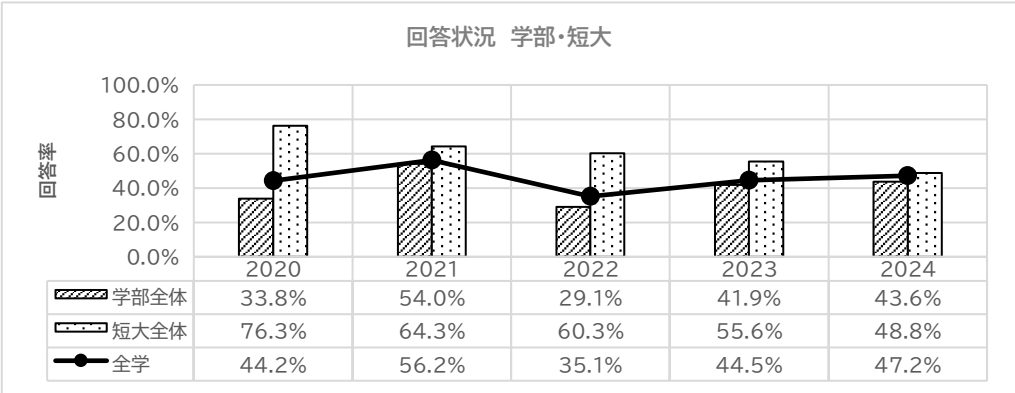


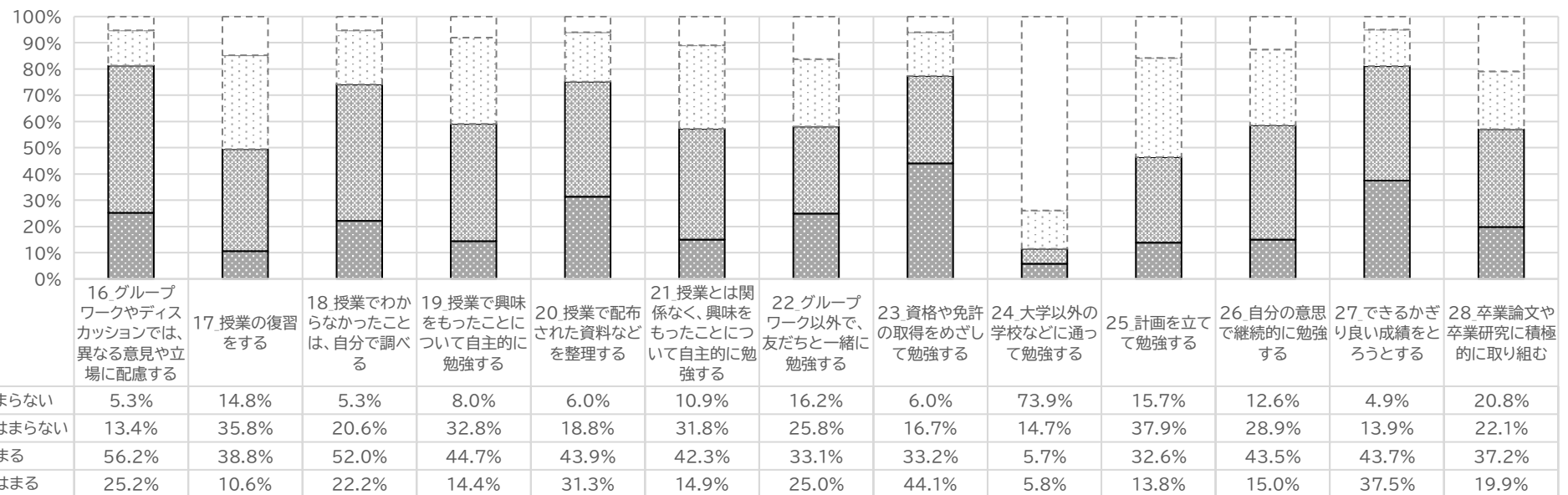
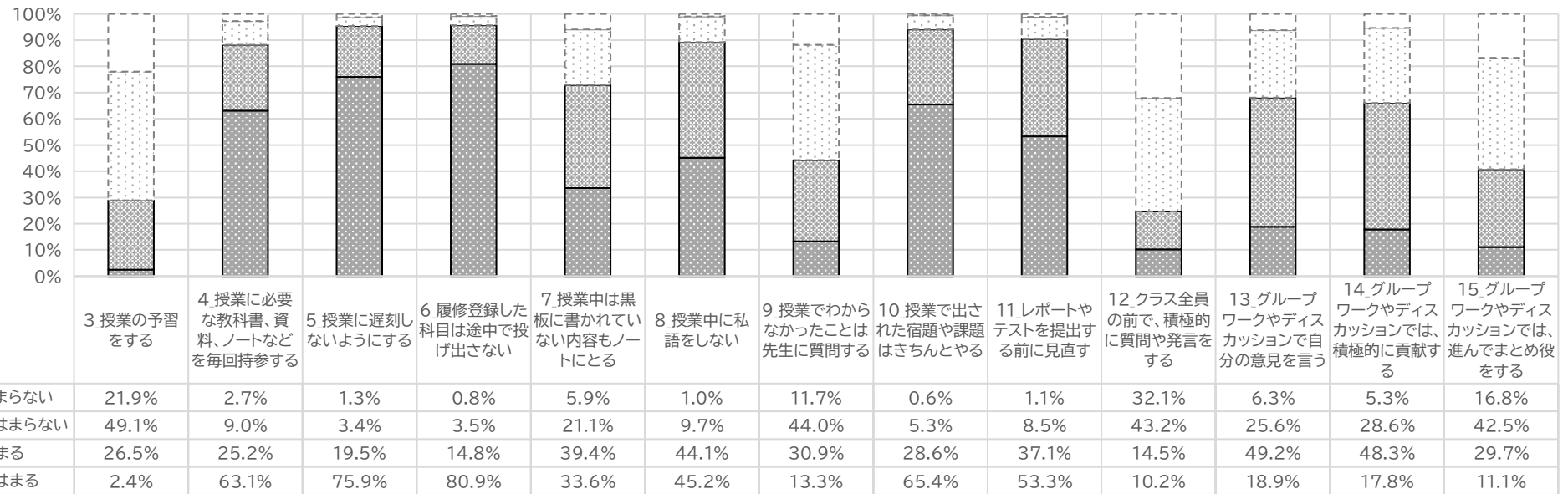
学修行動調査（１）「大学での勉強について」（26 項目） まとめ（2024 年度）

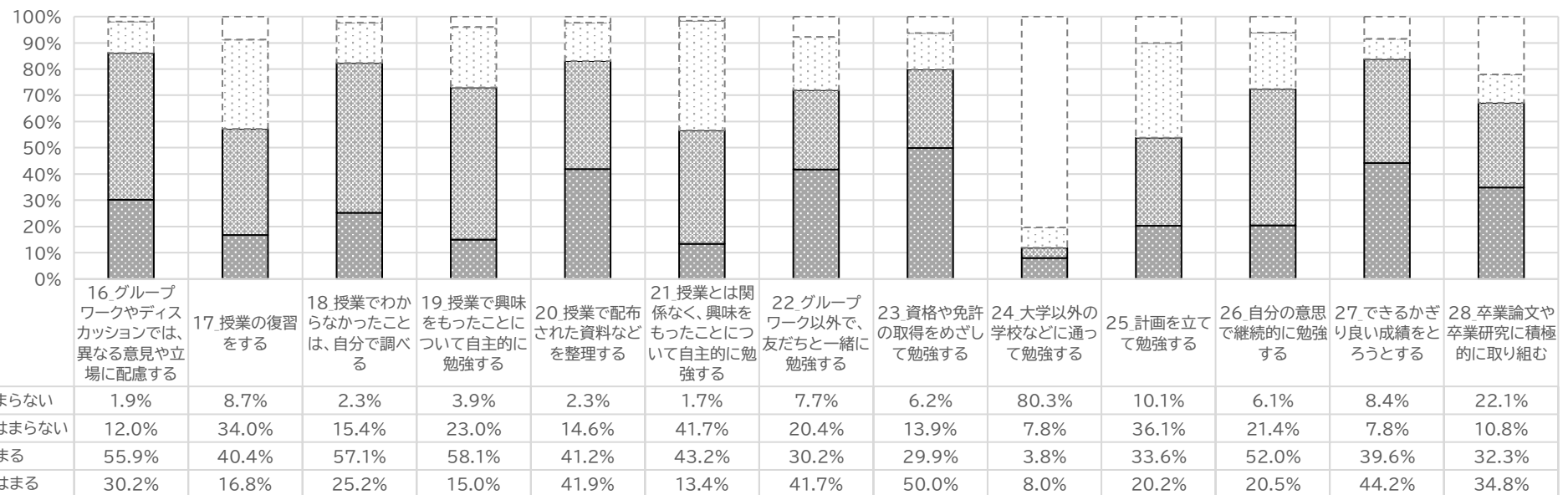
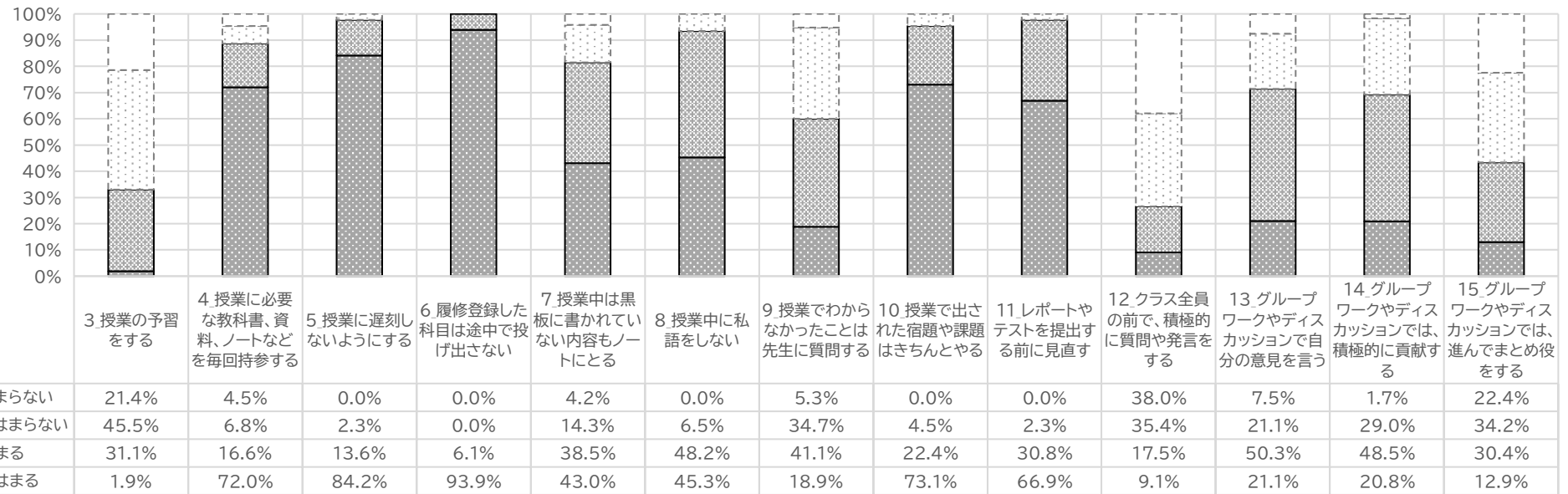
2025/7 教務委員会

全学 2018 年度～2022 年度 回答状況				
年度	開始日	終了日	期間	回答率
2018	2018/12/13	2019/2/15	64 日	35.9 % (365/1018)
2019	2019/12/12	2020/2/14	64 日	30.8 % (306/ 992)
2020	2020/12/10	2021/2/12	64 日	44.2 % (449/1016)
2021	2021/12/10	2022/2/11	63 日	56.2 % (556/ 989)
2022	2022/12/9	2023/2/10	63 日	35.1 % (345/ 982)
2023	2023/12/8	2024/2/9	63 日	44.5 % (438/ 984)
2024	2024/12/6	2025/2/8	64 日	47.2 % (422/ 894)

※専攻科，別科を除いて集計



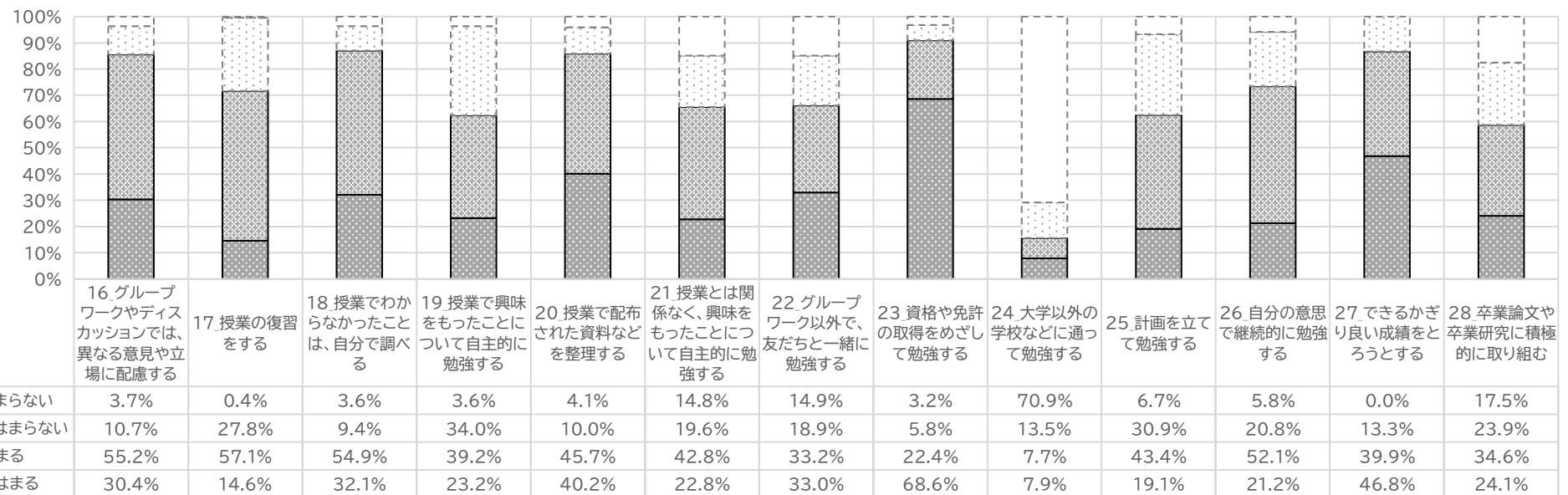
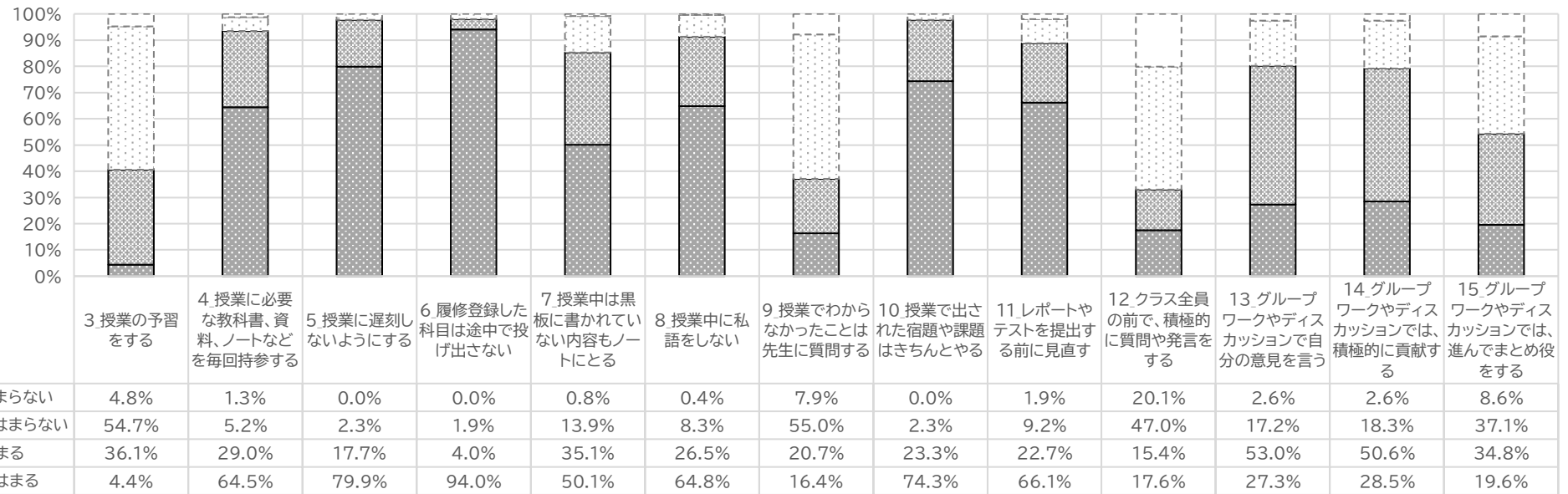


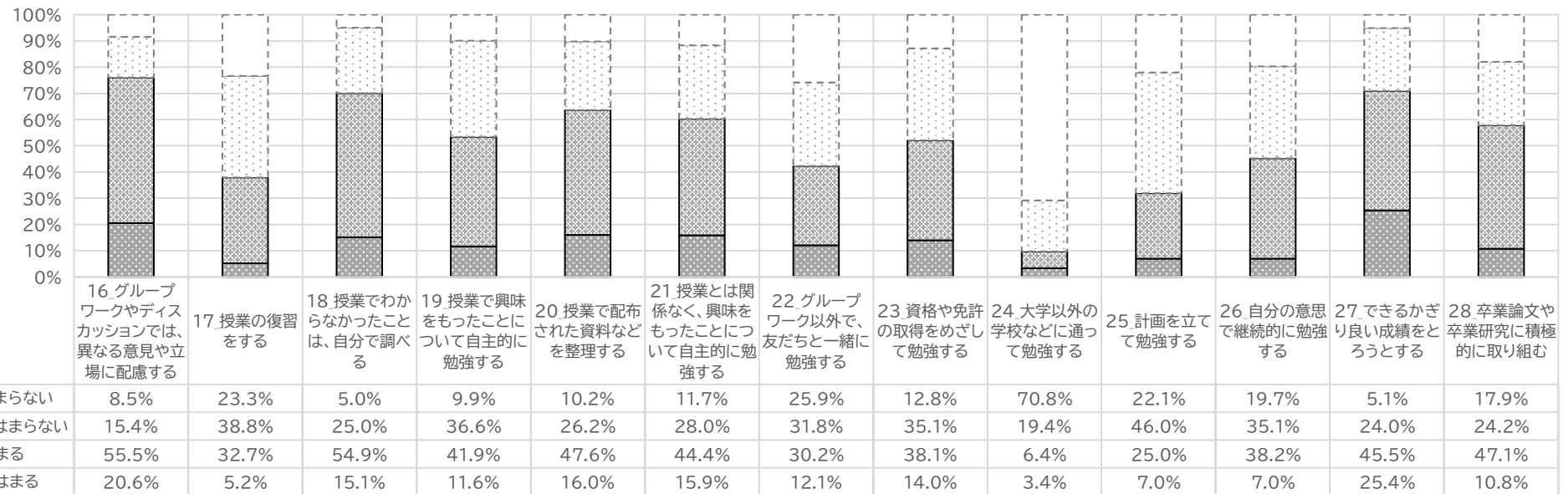
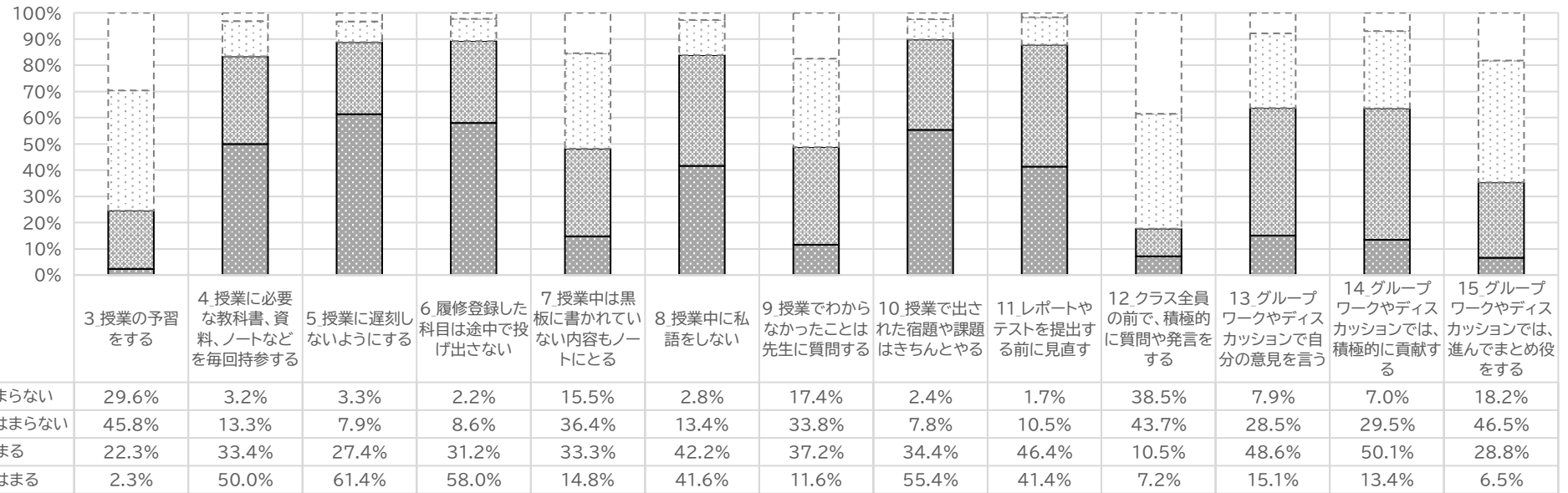


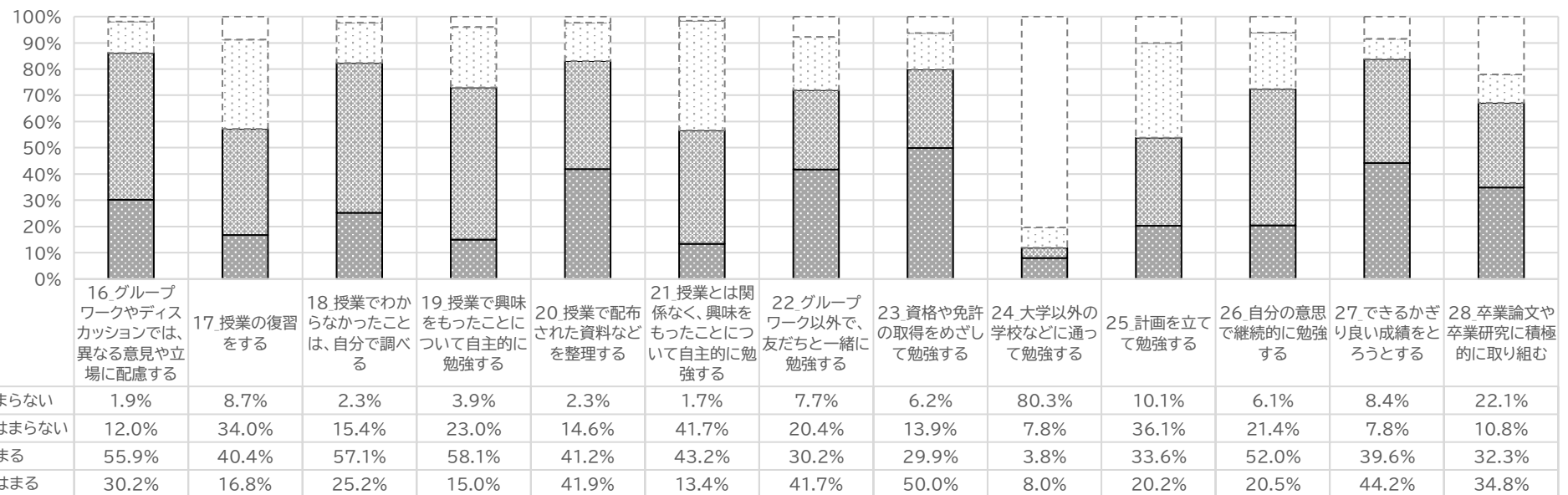
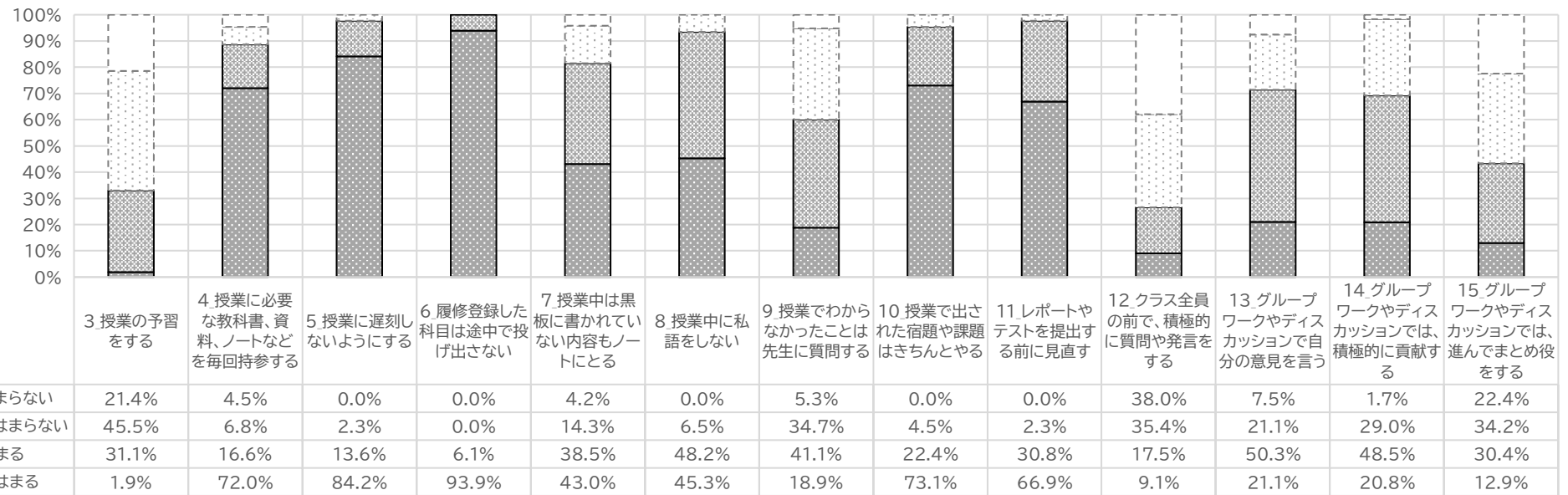
大学 看護学科

学修行動調査（1）

「大学での勉強について」（26 項目） まとめ（2024 年度）







短期大学部

キャリアプランニング科

学修行動調査（1）

「大学での勉強について」（26 項目） まとめ（2024 年度）

